

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(検討作業中)

1. 検討対象種の抽出

「外来種ハンドブック」日本生態学会編(2002)の外来種リスト等を元に、日本に定着している外来種をリスト化した上で以下のものについて追記を行った。

特定外来生物と要注意外来生物。(下記 ～ で抽出された種で未判定外来生物にあたるものはその旨を記した。)

IUCNのワースト100(在来種を除く全種が既に含まれている)。http://www.issg.org/database/species/search.asp?st=100ss&fr=1&str=&lang=EN

日本の侵略的外来種ワースト100。日本生態学会(2002)外来種ハンドブック。地人書館。

Global Invasive Species Database 掲載種を追記する。

都道府県の外来種リストに掲載されている種

北海道ブルーリスト2010, http://bluelist.hokkaido-ies.go.jp/

青森県(2006)青森県外来種対策学術調査報告書 - 青森県外来種リスト -

千葉県外来種対策(動物)検討委員会(2010)千葉県の外来種(動物)の現状等に関する報告書。

愛知県、「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」(以下「条例」という。)において、生態系に著しく悪影響を及ぼすおそれのある移入種

滋賀県、生態系に悪影響を及ぼす外来種・移入種(滋賀県で大切にすべき野生生物2000年版)

京都府外来生物情報、京都府外来生物リスト

兵庫県(2010)生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物への対応、兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

鳥取県生物学会(2007)鳥取県の外来性動植物のリスト(2007)。山陰自然史研究3:37-45。

徳島県「徳島県外来生物リスト」

愛媛県野生動植物の多様性の保全に関する条例に基づく侵略的外来生物の公表について http://www.pref.ehime.jp/h15800/gairaiseibutu/index.html、侵略的外来生物

佐賀県環境の保全と創造に関する条例、移入規制種、http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/_1262/_33058/_33943/joureikiseishu.html

熊本県「くまもとの外来生物」

宮崎県内に生息・生育する特定外来生物等

『鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物(鹿児島県レッドデータブック)』に掲載された移入種

沖縄県、改訂版レッドデータおきなわ - 動物編 - 付属資料(沖縄県の在来の生物に対して悪影響を及ぼす要因)

都道府県の外来種リストに掲載されている種のうち、記録の不確実なものや在来と考えられるもの等はリストアップしていないものがある。

2. カテゴリー区分

(1) 定着状況

A未定着：国内への定着情報がないもの。栽培、逸出や過去の一時的な生育を含む。

B定着初期：国内への定着が一部地域(5都道府県未満程度)、定着が確認されてからの時間が短い(20年未満程度)。

C分布拡大期：国内の多くの地域(5都道府県以上程度)に定着しているが全域には拡大していない。定着が確認されこれから長い時間(20年以上程度)経過しているものの一部地域に分布が留まるもの

Dまん延期：全国的に分布しており、生育可能な立地・環境では普通に見られる。

E小笠原・南西諸島：地史的、生物地理学的に国内で比類ない固有性を持ち、脆弱な生態系を有する小笠原・南西諸島のみに見られる。

3. 検討項目

(1) 生態系被害

競合：希少種、有用種、生態系を構成する主要な仕米種との競合が国内・外で報告されているか、同一の資源(餌・環境)を利用する。国内外の重要な生態系・生育環境で高密度化、優占が知られている

交雑：国内に同属・近縁の在来種が存在し、交雑する、もしくはその可能性が指摘されている。

捕食：国内外の情報から在来種を大量に捕食する可能性がある判断される。

(2) 重要地域への侵入：国立公園や世界自然遺産地域等の原生的自然や固有種・絶滅危惧種の生息・生育する地域等、生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し、重大な影響を与える可能性がある。

(3) 人体：強力な毒を有する等、人的被害が大きいと予想される。

(4) 経済産業：国内外の事例から、野外に定着した場合に、農林水産業、社会経済等に甚大な影響を与える可能性があり、特に対応が必要となる。

(5) 利用：意図的な利用がなされており、導入・定着・拡散の可能性が高い。

(6) 流通する物資等に非意図的に混入・付着して拡散する。

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(哺乳類)(検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○検討作業中であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
1	A未定着	フクロギツネ	<i>Trichosurus vulpecula</i>	特定	IUCN	○	北海道	○									
2	B定着初期	アムールハリネズミ(マンシュウハリネズミ)	<i>Erinaceus amurensis</i>	特定			北海道、京都										神奈川県小田原市に定着
3	B定着初期	リスザル	<i>Saimiri sciureus</i>	要注意								○			○		高価(50～60万円程度) 知見の集積が必要
4	B定着初期	タイワンザル	<i>Macaca cyclopis</i>	特定	日本・IUCN		青森、滋賀										
5	A未定着	カニクイザル	<i>Macaca fascicularis</i>	特定	IUCN	○		○						○	○		
6	B定着初期	アカゲザル	<i>Macaca muratta</i>	特定		○	千葉								○		
7	C分布拡大期	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>	特定	日本・IUCN	○	滋賀、兵庫、京都、鳥取、徳島、佐賀										兵庫県加西市のため池にて水生植物群落を壊滅。ベッコウトンボの減少の原因となった。
8	C分布拡大期?	クリハラリス(タイワンリス)	<i>Callosiurus erythraecus</i>	特定			滋賀、京都、兵庫、熊本			○		○					
9	A未定着	タイリクモモンガ	<i>Pteromys volans</i>	特定			北海道、京都	○									
10	A未定着	トウブハイロリス	<i>Sciurus carolinensis</i>	特定	IUCN	○	北海道	○					○	○			
11	B定着初期? or A	キタリス	<i>Sciurus vulgaris</i>	特定			北海道			○							
12	B定着初期?	シマリス(チョウセンシマリス)	<i>Tamias sibiricus</i>	要注意			北海道、滋賀、兵庫、鳥取、愛媛			○	○				○		低価格(1万円程度) 知見の集積が必要
13	B定着初期	マスカラット	<i>Ondatra zibethicus</i>	特定			千葉								○		
14	Dまん延期	ドブネズミ	<i>Rattus norvegicus</i>			○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、鹿児島										重要地域への侵入個体のみ対策優先種とする
15	Dまん延期	クマネズミ	<i>Rattus rattus</i>		IUCN	○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、鹿児島、沖縄										重要地域への侵入個体のみ対策優先種とする
16	Dまん延期	ハツカネズミ	<i>Mus musculus</i>		IUCN	○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、沖縄										
17	A未定着	カニクイアライグマ	<i>Procyon cancrivorus</i>	特定			滋賀	○		○			○	○	○		
18	C分布拡大期?	アライグマ	<i>Procyon lotor</i>	特定	日本・IUCN		北海道、青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、徳島、佐賀、鹿児島			○			○				
19	A未定着	フェレット	<i>Mustela furo</i>	要注意		○	北海道、千葉、兵庫、愛媛	○				○					知見の集積が必要
20	C分布拡大期?	アメリカミンク(ミンク)	<i>Mustela vison</i>				北海道			○							
21	C分布拡大期?	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>				北海道、青森、千葉、愛知、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀										
22	B定着初期	フィリマンゲース	<i>Herpestes auropunctatus</i>	特定	日本・IUCN		鹿児島、沖縄										日本定着個体の所属見直し(ジャワマンゲース→本種)
23	A未定着	ジャワマンゲース	<i>Herpestes javanicus</i>	特定	日本・IUCN									○			
24	A未定着	シママンゲース	<i>Mungos mungos</i>	特定				○						○			
25	A未定着	アキシシジカ属	<i>Axis</i>	特定			京都(シカ亜科として)	○		○				○			
26	B定着初期	シカ属(国内産ニホンジカを除く)	<i>Cervus</i>	特定	IUCN	○	京都(シカ亜科として)	○		○				○			世界のワースト100で選定されているのはアカシカ
27	A未定着	ダマシカ属	<i>Dama</i>	特定			京都(シカ亜科として)	○		○				○			
28	A未定着	シフソウ	<i>Elaphulus davidlanus</i>	特定			京都(シカ亜科として)	○									国際的な希少動物であり、極限られた動物園で飼育されているのみである。そのため、野外に逸出する可能性はほとんどないと考えられる。
29	B定着初期	キョン	<i>Muntiacus reevesi</i>	特定			千葉					○					

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
30	B定着初期	ナンヨウネズミ	<i>Rattus exulans</i>			○											
31	A未定着	アメリカモモンガ	<i>Glaucomys volans</i>				北海道	○							○		やや高価(5～6万円程度)
32	A未定着	オオアメリカモモンガ	<i>Glaucomys sabrinus</i>				北海道	○							○		やや高価(5～7万円)
33	A未定着?	オグロプレーリードッグ	<i>Cynomys ludovicianus</i>				千葉	○							○		高価(30万円程度)
34	A未定着?	ギンギツネ					愛媛	○									
35	C分布拡大期?	ジャコウネズミ	<i>Suncus murinus</i>				鹿児島										
36	A未定着?	ナミハリネズミ	<i>Erinaceus europaeus</i>				北海道、京都	○							○		やや高価(3万円程度)
37	B定着初期?	ハリネズミ科(エリナケウス属)の全種	Erinaceidae				北海道										
38	A未定着	フクロギツネの一種	<i>Trichosurus spp.</i>				北海道	○									
39	A未定着	フクロモモンガの一種	<i>Petaurus spp.</i>				北海道	○							○		普通個体はやや高価(3万円程度)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
40	B定着初期	プレーリードッグの一種	<i>Cynomys</i> spp.				北海道、兵庫、愛媛										○	高価(30万円程度)
41	A未定着	ワラビー類	<i>Macropodidae</i> sp.				千葉	○									○	高価(20万円程度か)

国内・家畜由来の外来種(評価対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		タヌキ(ホンダヌキ)	<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>				鹿児島			○					○			国内由来(屋久島) 知見の集積が必要
2		ニホンテン	<i>Martes melampus</i>			○	北海道			○	○	○	○		○			国内由来(北海道、佐渡) 佐渡では順化ゲージに入れられていたトキが被害にあった
3		チョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica</i>				日本・IUCN			○	○	○			○			国内由来 知見の集積が必要
4		ニホンイタチ	<i>Mustela itasis</i>				北海道、鹿児島、沖縄								○			国内由来(伊豆諸島、トカラ列島)
5		イノシシ	<i>Sus scrofa</i>				北海道、千葉、鹿児島											国内由来
6		ブタ(イノブタ)	<i>Sus scrofa</i>			○	北海道、滋賀、兵庫、京都											国内由来
7		カイウサギ(アナウサギ)	<i>Oryctolagus cuniculus</i>			○	日本・IUCN						○		○			国内由来
8		ヤギ	<i>Capra hircus</i>			○	日本・IUCN								○			家畜由来(トカラ列島、奄美大島)

国内・家畜の由来外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
9		ノイヌ	<i>Canis familiaris</i>				北海道、千葉、滋賀、京都、兵庫、鹿児島、沖縄											
10		ノネコ(イエネコ)	<i>Felis catus</i>			○	日本・IUCN											
11		イエコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>				北海道											国内由来
12		キタキツネ					愛媛			○				○				国内由来
13		ニホンジネズミ	<i>Crocidula dsinezumi</i>				北海道											国内由来
14		ヤクシマザル	<i>Macaca fuscata yakui</i>				鹿児島											国内由来(口之永良部島)

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(鳥類)(検討作業中)
国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	A未定着	スズメ目	シリアカヒヨドリ	<i>Pycnonotus cafer</i>	要注意	IUCN	○		○		○					○			我が国での確認報告事例はない。
2	A未定着	スズメ目	外国産メジロ	<i>Zosterops</i> sp.	要注意			京都	○	○	○	○					○		大陸産亜種 中国や東南アジア産の種の輸入は減少した(中国:禁輸政策、東南アジア:鳥インフルエンザの流行)ものの、アフリカ産の近縁種(キクメジロ(アフリカヤマメジロ)、キヨメジロの名前で流通、キクメジロの方がやや高額)が輸入されるようになった。 知見の集積が必要
3	B定着初期/限定分布	キジ目	コリンズウズラ	<i>Colinus virginianus</i>	要注意			京都、徳島			○					○	○		知見の集積が必要
4	C分布拡大期	キジ目	インドクジャク	<i>Pavo cristatus</i>	要注意			徳島、愛媛、沖縄									○		
5	C分布拡大期	スズメ目	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i>	特定	日本		熊本											分布拡大中
6	C分布拡大期	スズメ目	カオグロガビチョウ	<i>Garrulax perspicillatus</i>	特定											○			
7	C分布拡大期	スズメ目	カオジロガビチョウ	<i>Garrulax sannio</i>	特定											○			
8	C分布拡大期?	スズメ目	ヒゲガビチョウ	<i>Garrulax cineraceus</i>	未判定			愛媛											知見の集積が必要
9	C分布拡大期	スズメ目	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	特定	日本	○	京都、兵庫、高知、徳島(刺山山系/阿南市蒲生田峠)、熊本、宮崎、鹿児島(霧島/紫尾山周辺)										○	分布拡大中
10	C分布拡大期?	スズメ目	シロガシラ	<i>Pycnonotus sinensis</i> ssp.		日本		沖縄			○								亜種不明:シロガシラ 定着の由来(自然分布、人為分布)が確定していない
11	C分布拡大期	カモ目	オオカナダガン	<i>Branta canadensis moffitti</i>	要注意		○	千葉(亜種指定無し)							○	○			
12	C分布拡大期	カモ目	クロエリセйкаシギ	<i>Himantopus himantops mexicanus</i>	要注意			京都											
13	Dまん延期?	キジ目	コウライキジ(大陸産亜種)	<i>Phasianus colchicus karpowi</i>		日本		北海道、千葉、愛媛、鹿児島(与論島)、沖縄				○							北海道では生息数減少。2013年、石垣市では農作物被害が拡大(新聞記事)。

国外外来種(その他の検討対象)

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
14	A未定着?	スズメ目	コウラウン	<i>Pycnonotus jocosus</i>			○		○	○	○				○	○	○		
15	A未定着?	スズメ目	ゴシジロキンバラ	<i>Lonchura striata</i>					○	○						○	○		
16	A未定着?	スズメ目	ベニスズメ	<i>Amandava amandava</i>				京都、鹿児島(国分干拓、永田川)	○	○							○	○	
17	C分布拡大期	スズメ目	ハッカチョウ	<i>Acridotheres cristatellus cristatellus</i>				京都、兵庫			○								兵庫県では定着し安定して繁殖している
18	A未定着	スズメ目	インドハッカ	<i>Acridotheres tristis</i>		日本	○		○		○					○			
19	B定着初期/限定分布	スズメ目	カササギ	<i>Pica pica</i>				北海道(国内)、兵庫			○					○			
20	B定着初期/限定分布?	スズメ目	シマキンバラ(アミハラ)	<i>Lonchura punctulata</i>				鹿児島(徳之島)								○	○		定着の由来(自然分布、人為分布)が確定していない
21	B定着初期/限定分布	カモ目	コクチョウ	<i>Cygnus atratus</i>				北海道									○		
22	C分布拡大期	カモ目	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>			○	北海道、青森、千葉、愛知、京都、鳥取			○			○			○		
23	B定着初期/限定分布	キジ目	テッケイ(タイワンコジュケイ)	<i>Bambusicola thoracicus sonorivox</i>															兵庫県にのみ定着
24	C分布拡大期?	インコ目	オオボンセイインコ	<i>Psittacula eupatria</i>							○				○	○	○		
25	C分布拡大期?	インコ目	(ワカケ)ボンセイインコ	<i>Psittacula krameri (manillensis)</i>			○	千葉			○				○	○	○		安定して繁殖しているが、顕著な分布拡大などは報告されていない
26	Dまん延期	ハト目	カワラバト	<i>Columba livia</i>		日本	○	北海道、青森、千葉、京都、兵庫、鳥取、熊本							○	○			
27	B定着初期/限定分布	ハト目	シラコバト	<i>Streptopelia decaocto</i>			○												国の天然記念物、埼玉県に指定されている。近年、減少傾向にあり、H24に埼玉県が生息状況を調査し、生息数が少ないことが判明。

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
28	Dまん延期	キジ目	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracicus thoracicus</i>				北海道、千葉、京都、鳥取、熊本			○			○					御蔵島のアカコッコの減少に影響している可能性

国内・家畜由来外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
1		カモ目	アイガモ					北海道、兵庫									○		
2		カモ目	アヒル					千葉、京都、兵庫									○		
3		キジ目	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>				鹿児島(トカラ列島、奄美大島、喜界島、徳之島、沖縄県那覇市)、沖縄								○			
4		キジ目	ヤマドリ、ウスアカヤマドリ	<i>Syrnaticus soemmerringii scintillans</i> , <i>Syrnaticus soemmerringii subrufus</i>				北海道											亜種:ヤマドリ、ウスアカヤマドリ 1974年ごろ北海道に放鳥された。現状の生息状況不明(消滅している可能性あり)

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(爬虫類) (検討作業中)
国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	C分布拡大期	カミツキガメ	<i>Chelydra serpentina</i>	特定	日本・IUCN		北海道、千葉、京都、兵庫、佐賀、熊本			○								
2	A未定着	セマルハコガメ	<i>Cuora flavomarginata flavomarginata</i>					○		○	○							知見の集積が必要
3	A未定着	ワニガメ	<i>Macrolemys temmincki</i>	要注意			愛知、滋賀、京都、兵庫、愛媛、佐賀、千葉、京都	○	○	○		○				○		動愛法特定動物
4	B定着初期/限定分布	ミナミイシガメ	<i>Mauremys mutica mutica</i>				北海道、青森、兵庫			○	○						○	知見の集積が必要
5	Dまん延期	クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i>				北海道、青森、兵庫			○		○					○	
6	B定着初期/限定分布	チュウゴクスッポン ¹⁾	<i>Pelodiscus sinensis sinensis</i>	要注意			北海道、青森、兵庫			○		○					○	知見の集積が必要
7	Dまん延期	アカミミガメ	<i>Trachemys scripta</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、青森、千葉、愛知、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀、宮崎、熊本、沖縄			○		○			○			亜種・ミシシビアカミミガメ <i>T. s. elegans</i> が広く分布。ワースト100は本亜種。レンコン産業への被害。知見の集積が必要
8	A未定着	アノリス・アルログス	<i>Anolis alloqus</i>	特定				○										定着性ランキング34位
9	A未定着	アノリス・アルタケウス	<i>Anolis alutaceus</i>	特定				○										定着性ランキング49位
10	A未定着	アノリス・アングスティケプス	<i>Anolis angusticeps</i>	特定				○										定着性ランキング36位
11	E小笠原・南西諸島	グリーンアノール	<i>Anolis carolinensis</i>	特定	日本	○	沖縄			○			○					小笠原諸島で深刻な生態系被害を引き起こしている。定着性ランキング1位
12	A未定着	ナイトアノール	<i>Anolis equestris</i>	特定		○		○										定着性ランキング8位
13	A未定着	ガーマンアノール	<i>Anolis garmani</i>	特定		○		○										定着性ランキング7位
14	A未定着	アノリス・ホモレキス	<i>Anolis homolechis</i>	特定				○										定着性ランキング27位
15	A未定着	ブラウンアノール	<i>Anolis sagrei (Norops sagrei)</i>	特定				○										定着性ランキング12位
16	Dまん延期	ホオグロヤモリ	<i>Hemidactylus frenatus</i>			○				○								知見の集積が必要
17	A未定着		<i>Hemidactylus mabouia</i>			○		○	○	○								知見の集積が必要
18	E小笠原・南西諸島	グリーンイグアナ	<i>Iguana iguana</i>	要注意		○						○	○		○	○		石垣島に定着。知見の集積が必要
19	B定着初期/限定分布	スインホーキノボリトカゲ	<i>Japalura swinhonis</i>									○						知見の集積が必要
20	E小笠原・南西諸島	オガサワラヤモリ	<i>Lepidodactylus lugubris</i>							○			○					知見の集積が必要
21	A未定着	ミドリオオガシラ	<i>Boiga cyanea</i>	特定				○										
22	A未定着	イヌバオオガシラ	<i>Boiga cynodon</i>	特定				○										
23	A未定着	マングローブヘビ	<i>Boiga dendrophila</i>	特定				○						○				
24	A未定着	ミナミオオガシラ	<i>Boiga irregularis</i>	特定	W	○		○					○	○				
25	A未定着	ボウシオオガシラ	<i>Boiga nigriceps</i>	特定				○										
26	E小笠原・南西諸島	タイフンスジ	<i>Elaphe taeniura friesei</i>	特定			沖縄				○		○					
27	A未定着		<i>Natrix maura</i>			○		○										

1) 分類が確定しておらず、ニホンスッポンの同物異名と見なす考えもある。ただし、日本本土の集団と台湾や香港の集団の間には比較的に明瞭な遺伝的差違があるとされる。

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
28	A未定着		<i>Anolis aeneus</i>			○		○	○									定着性ランキング23位
29	A未定着		<i>Anolis distichus</i>			○		○	○									定着性ランキング40位
30	A未定着		<i>Anolis extremus</i>			○		○	○									定着性ランキング19位
31	A未定着		<i>Anolis grahami (Norops grahami)</i>			○		○	○			○						定着性ランキング25位
32	A未定着		<i>Anolis leachii</i>			○		○	○			○						定着性ランキング11位
33	A未定着		<i>Anolis lineatus</i>			○		○	○			○						定着性ランキング26位
34	A未定着		<i>Anolis maynardi</i>			○		○	○			○						定着性ランキング209位
35	A未定着		<i>Anolis porcatius</i>			○		○	○			○						定着性ランキング21位
36	A未定着		<i>Anolis richardii</i>			○		○	○			○						定着性ランキング3位
37	A未定着		<i>Anolis trinitatis</i>			○		○	○			○						定着性ランキング24位
38	A未定着		<i>Anolis watti</i>			○		○	○			○						定着性ランキング35位

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
39	A未定着	ジャクソンカメレオン	<i>Chamaeleo jacksonii</i>			○		○	○			○				○		ハワイ島等に定着
40	E小笠原・南西諸島	キノボリヤモリ	<i>Hemiphyllodactylus typus typus</i>															
41	A未定着		<i>Podarcis siculus</i>			○												
42	A未定着	ツナギトゲオイグアナ	<i>Ctenosaura similis</i>			○										○		
43	A未定着		<i>Gymnophthalmus underwoodi</i>			○										○		
44	A未定着	マングローブオオトカゲ	<i>Varanus indicus</i>			○		○	○									
45	A未定着	ナイルオオトカゲ	<i>Varanus niloticus</i>			○		○	○									
46	A未定着	ボアコンストリクター	<i>Boa constrictor imperator</i>			○		○	○					○				動愛法特定動物
47	A未定着	コーンスネーク	<i>Elaphe guttata</i>			○		○								○		
48	E小笠原・南西諸島	タイワンハブ	<i>Protobothrops mucrosquamatus</i>	特定			沖縄			○			○	○	○			動愛法特定動物
49	A未定着	インドニシキヘビ	<i>Python molurus bivittatus</i>			○		○	○					○		○		動愛法特定動物
50	A未定着	ビルマニシキヘビ	<i>Ramphotyphlops braminus</i>			○		○	○					○		○		動愛法特定動物
51	B定着初期/限定分布	ブラーミニメクラヘビ	<i>Ramphotyphlops braminus</i>															
52	A未定着	メガネカイマン	<i>Caiman crocodilus</i>			○										○		動愛法特定動物

国内由来の外来種(評価対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>							○		○				○		琉球列島
2		オキナワキノボリトカゲ	<i>Japalura polygonata polygonata</i>				宮崎					○				○		宮崎県日南市、鹿児島県指宿市 知見の集積が必要
3		ニホントカゲ	<i>Plestiodon japonicus</i>							○			○					東京都(八丈島) 知見の集積が必要

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
4		ヤエヤマシガメ	<i>Mauremys mutica kami</i>							○	○	○				○		千葉県、沖縄諸島、宮古諸島、トカラ列島(悪石島)、大東諸島
5		ニホニヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>															本州・四国・九州 定着個体の由来が確定していない
6		ミナミヤモリ	<i>Gekko hokouensis</i>															神奈川県、静岡県、和歌山県、東京都(八丈島)、長崎県(五島列島)
7		アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>															東京都(八丈島)
8		ヒバカリ	<i>Amphiesma vibakari vibakari</i>															東京都(三宅島、御蔵島)
9		サキシマハブ	<i>Protobothrops elegans</i>				沖縄			○	○	○	○	○	○	○		沖縄県糸満市ほか

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(両生類)(検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	C分布拡大期	チュウゴクオオサンショウウオ	<i>Andrias davidianus</i>				京都、兵庫					○						遺伝子浸透によるオオサンショウウオへの影響
2	E小笠原・南西諸島	オオヒキガエル	<i>Bufo marinus (Rhinella marina)</i>	特定	日本・IUCN	○	沖縄						○					
3	A未定着	ブレーンズヒキガエル	<i>Bufo cognatus</i>	特定				○										
4	A未定着	キンイロヒキガエル	<i>Bufo gattatus</i>	特定				○										
5	A未定着	ヘリグロヒキガエル	<i>Bufo melanostictus</i>					○				○						知見の集積が必要
6	A未定着	アカボシヒキガエル	<i>Bufo punctatus</i>	特定				○										
7	A未定着	オークヒキガエル	<i>Bufo quercicus</i>	特定				○										
8	A未定着	テキサスヒキガエル	<i>Bufo speciosus</i>	特定				○										
9	A未定着	コノハヒキガエル	<i>Bufo typhonius</i>	特定				○										
10	A未定着	アジアジムグリガエル	<i>Kaloula pulchra</i>					○				○						知見の集積が必要
11	A未定着	コキーゴヤスガエル	<i>Eleutherodactylus coqui</i>	特定	IUCN	○		○	○									
12	A未定着		<i>Eleutherodactylus johnstonei</i>			○				○		○						知見の集積が必要
13	A未定着		<i>Eleutherodactylus planirostris</i>			○				○		○						知見の集積が必要
14	E小笠原・南西諸島	シロアゴガエル	<i>Polypedates leucomystax</i>	特定	日本・IUCN		沖縄					○	○					外来の寄生虫が確認
15	Dまん延期	ウシガエル	<i>Rana catesbeiana (Lithobates catesbeianus)</i>	特定	日本・IUCN	○	北海道、青森、千葉県、滋賀、京都、兵庫、鳥取、愛媛、熊本、沖縄			○						○		カエルツボカビ症・ラナウイルス症病原体を媒介が指摘。
16	A未定着	キューバスツキガエル(キューバアマガエル)	<i>Osteopilus septentrionalis</i>	特定														
17	B定着初期/限定分布	アフリカツメガエル	<i>Xenopus laevis</i>				千葉、愛媛					○						カエルツボカビ症・ラナウイルス症病原体を媒介が指摘、評価未了

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
18	A未定着		<i>Litoria aurea</i>			○												
19	A未定着		<i>Osteopilus septentrionalis</i>			○												
20	A未定着		<i>Scinax ruber</i>			○												
21	A未定着		<i>Scinax x-signatus</i>			○												
22	A未定着		<i>Gastrophryne carolinensis</i>			○												

国内由来の外来種(評価対象種)

No	定着状況	和名	学名	外来法	W100	GISD	各県	定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
								生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		ヌマガエル	<i>Fejervarya kawamura</i>				千葉			○								関東(茨城県以外)、長崎県(島嶼部)

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	外来法	W100	GISD	各県	定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
								生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
2		アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>				北海道									○		東京都(八丈島)
3		ミヤコヒキガエル	<i>Bufo gargarizans miyakonis</i>				沖縄					○	○					沖縄県(大東諸島)
4		ニホンヒキガエル	<i>Bufo japonicus japonicus</i>				北海道			○	○	○	○			○		東京都(都市部)、宮城県仙台市
5		アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i>							○	○	○	○			○		北海道、新潟県(佐渡島)、東京都(大島、三宅島、新島)
6		サキシマヌマガエル	<i>Fejervarya sakishimensis</i>															国内由来(沖縄県(大東諸島、先島諸島))
7		ニホンアマガエル	<i>Hyla japonica</i>															東京都(八丈島)
8		ヒメアマガエル	<i>Microhyla okinavensis</i>															鹿児島県(諏訪之瀬島)、沖縄県(先島諸島)
9		ツチガエル	<i>Rana rugosa</i>															北海道、東京都(大島、三宅島、新島)
10		トノサマガエル	<i>Rana nigromaculata</i>				北海道、千葉											北海道、長崎県(対馬)
11		ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i>				北海道											東京都(八丈島)
12		モリアオガエル	<i>Rhacophorus arboreus</i>				北海道						○					東京都(大島)

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(魚類)(検討作業中)

国外外来種(リスト掲載評価対象)

○ 検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの、掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑						
1	B定着初期	オオナギ	<i>Acheliognathus macropterus</i>	要注意			滋賀			○	○				○	○	茨城県霞ヶ浦、北浦に移入 知見の集積が必要
2	Dまん延期	タイリクハナナギ	<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	要注意	日本		青森、千葉、滋賀、京都、鳥取、愛媛、佐賀、熊本			○						○	日本列島、琉球列島
3	C分布拡大期	ソウキョ	<i>Ctenopharyngodon idellus</i>	要注意	日本	○	滋賀、愛媛、熊本										<i>Ctenopharyngodon idella</i> としてGISD、利根川・江戸川水系、霞ヶ浦・北浦に定着。繁殖は利根川等大規模河川に限られる 霞ヶ浦・北浦、利根川・江戸川水系では繁殖が確認されており、石狩川(北海道)、榛名川(群馬県)、岡山県河川では放流された個体が生息している 知見の集積が必要
4	C分布拡大期	アオウ	<i>Mylopharyngodon piceus</i>	要注意											○	○	
5	A未定着	レッドホースミノ	<i>Cyprinella lutrensis</i>			○		○		○		○					
6	Dまん延期	カダシヨウ	<i>Paramisgurnus dabryanus</i>	要注意			愛知、愛媛			○	○					○	宮城、栃木、茨城、埼玉、静岡、長野、福井、三重、滋賀、奈良、香川、愛媛などの各県 知見の集積が必要
7	B定着初期	ヒメシヨウ	<i>Lefua costata</i>							○							知見の集積が必要
8	E小笠原・南西諸島	マダラリリア	<i>Liposarcus disjunctivus</i>	要注意		○				○						○	<i>Pterygoplichthys disjunctivus</i> としてGISD、沖縄でのみ30年以上前から確認 知見の集積が必要
9	A未定着	オリノセイルフィンキョットフィッシュ	<i>Pterygoplichthys multiradiatus</i>			○		○							○		
10	A未定着	フラウソフヘルツ	<i>Ameiurus nebulosus</i>	未判定		○		○				○					知見の集積が必要
11	C分布拡大期	チャネルキョットフィッシュ(アメリカナマス)	<i>Ictalurus punctatus</i>	特定			熊本			○							霞ヶ浦、北浦、利根川水系(茨城、栃木、埼玉、千葉、東京)、琵琶湖(滋賀)、島根県、福島県、岐阜県、愛知県に移入
12	A未定着	フラットヘッドキョットフィッシュ	<i>Pylodictis olivaris</i>	未判定		○		○			○						知見の集積が必要
13	A未定着	ヨーロッパナマス	<i>Silurus glanis</i>	要注意			滋賀	○		○							知見の集積が必要
14	A未定着	ウオーキングキョットフィッシュ	<i>Clarias batrachus</i>	要注意	IUCN	○		○									
15	E小笠原・南西諸島	ヒレナマズ	<i>Clarias fuscus</i>													○	沖縄島、石垣島に移入。1960年代に石垣島へ輸入。沖縄島では1985年に南風原町で記録 北海道、東京、和歌山(熊野川水系)、中国地方。北海道では広く定着している
16	C分布拡大期	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、青森、熊本				○	○					北海道、秋田、栃木(中禅寺湖)、神奈川(芦ノ湖)、山梨、長野、富山(黒部川)、北海道では広く定着している 北海道、栃木、長野に移入。定着はごく一部の地域に限られる。20年以上前から確認
17	C分布拡大期	フラウトラウト	<i>Salmo trutta</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、滋賀									○	
18	C分布拡大期	カマス	<i>Salvelinus fontinalis</i>	要注意		○	北海道、滋賀										
19	A未定着	ノーザンハイク	<i>Esox lucius</i>	特定		○	佐賀	○		○							
20	A未定着	マスキーハイク	<i>Esox masquinongy</i>	特定			佐賀	○		○							
21	A未定着	ハイク科	<i>Esocidae</i> spp.	未判定			佐賀	○		○		○					知見の集積が必要
22	Dまん延期	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	特定	日本・IUCN	○	滋賀、京都、奈良、熊本	○									福島県以南の本州、四国、九州、沖縄、小笠原に移入
23	A未定着	カンフシヤ・ホルブローキ	<i>Gambusia holbrooki</i>	未判定		○		○		○		○					知見の集積が必要
24	C分布拡大期	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	要注意		○	熊本			○							温泉地や温排水に局所的に定着。北海道、福島(内郷温泉)、長野(戸倉、上山田、浅間温泉)、静岡(蓮花寺温泉)、岡山(奥津温泉)、大分(別府温泉)、鹿児島(指宿温泉)、沖縄の各道県、小笠原に移入 知見の集積が必要
25	C分布拡大期	タナギ	<i>Monopterus albus</i>			○								○	○		東京、茨城、神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山、京都、奈良、大阪、徳島、香川、愛媛、鹿児島等の各都府県に移入 知見の集積が必要
26	E小笠原・南西諸島	インディアングラスフィッシュ	<i>Pseudambassis ranga</i>							○							沖縄でのみ定着 知見の集積が必要
27	A未定着	ナイルハナナギ	<i>Lates niloticus</i>	要注意	IUCN	○		○									
28	C分布拡大期	タイリクスズキ	<i>Lateolabrax</i> sp.	要注意			愛媛			○		○					福島県 - 四国の太平洋側、瀬戸内海、秋田、福井の沿岸。繁殖地は主に西日本、九州沿岸 知見の集積が必要
29	A未定着	ホワイハナナギ	<i>Morone americana</i>			○		○		○	○						
30	A未定着	ストライプトラス	<i>Morone saxatilis</i>	特定				○		○							
31	A未定着	ホワイハナナギ	<i>Morone chrysops</i>	特定				○		○							
32	A未定着	マーレーゴッド	<i>Maccullochella peelii</i>	要注意				○		○		○					知見の集積が必要
33	A未定着	ゴールデンハナナギ	<i>Macquaria ambigua</i>	要注意				○		○		○					知見の集積が必要
34	A未定着	グツキョ	<i>Siniperca chuatsi</i>	特定				○		○							
35	A未定着	コウライグツキョ	<i>Siniperca scherzeri</i>	特定				○		○							
36	Dまん延期	ブルギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	特定	日本		北海道、青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀、熊本										ほぼ全国
37	C分布拡大期	コチハス	<i>Micropterus dolomieu</i>	特定	日本		滋賀、京都、佐賀										福島、栃木、長野、滋賀、奈良の各県
38	Dまん延期	オウチハス	<i>Micropterus salmoides</i>	特定	日本・IUCN	○	青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀、熊本										ほぼ全国、隠岐・佐渡など一部離島を含む

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
39	A未定着		<i>Gymnocephalus cernuus</i>	未判定		○		○				○						知見の集積が必要
40	A未定着	ヨーロッパハナヘ	<i>Perca fluviatilis</i>	特定		○		○		○								
41	A未定着	ハナヘ	<i>Sander lucioperca</i>	特定				○		○								
42	A未定着	フルティラピア	<i>Oreochromis aureus</i>			○		○			○							海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある
43	C分布拡大期	カラスメ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	要注意	IUCN	○												局所的に長期間にわたって定着
44	C分布拡大期	ナイルティラピア	<i>Oreochromis niloticus</i>	要注意		○	愛知、熊本			○								鹿児島県(池田湖)、沖縄、小笠原等に移入。局所的に長期間にわたって定着
45	A未定着	スボットティラピア	<i>Tilapia mariae</i>			○		○										海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある
46	B定着初期	ジラティラピア	<i>Tilapia zillii</i>			○									○			滋賀県、鹿児島県、沖縄県に移入。滋賀・鹿児島では工場のお排水や湧水のある場所など、温度の安定した場所のみ。局所的に長期間にわたって定着。海外では、在来底生動物群集に影響を及ぼした事例などがある
47	Dまん延期	カムルチー	<i>Channa argus</i>	要注意		○	青森、愛媛、熊本											北海道、本州、四国、九州のほぼ全域
48	C分布拡大期	コウタイ	<i>Channa asiatica</i>	要注意			愛媛					○				○		大阪府、石垣島、石垣島の個体群は絶滅した可能性もある。局所的に長期間にわたって定着。
49	C分布拡大期	タイワンドジョウ	<i>Channa maculata</i>	要注意			愛媛					○						知見の集積が必要
50	A未定着	コラスネークヘッド	<i>Channa marulius</i>			○		○				○						和歌山、兵庫、石垣島に移入。局所的に長期間にわたり定着

国外外来種(リスト掲載評価除外)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
51	A未定着	シーラプリー	<i>Petromyzon marinus</i>			○						○			○			
52	A未定着	カノコ	<i>Atractosteus, Lepisosteus</i> の全種				滋賀、佐賀					○						
53	E小笠原・南西諸島	シルバーアロワナ	<i>Osteoglossum bicirrhosum</i>															沖縄でのみ定着か
54	A未定着	エルワイフ	<i>Alosa pseudoharengus</i>			○						○						海外では、在来底生動物群集に影響を及ぼした事例がある
55	A未定着	テンチ	<i>Tinca tinca</i>			○				○		○						
56	C分布拡大期	コレン	<i>Aristichthys nobilis</i>			○											○	Hypophthalmichthys nobilisとしてGISD、繁殖は利根川等大規模河川に限られる。海外では、生物多様性に影響を及ぼした事例がある
57	C分布拡大期	ハレン	<i>Hypophthalmichthys molitrix</i>			○											○	繁殖は利根川等大規模河川に限られる。海外では、生物多様性に影響を及ぼした事例がある
58	E小笠原・南西諸島	ハルダニオ	<i>Danio albolineatus</i>															沖縄でのみ定着
59	E小笠原・南西諸島	セブダニオ	<i>Danio rerio</i>															沖縄でのみ定着
60	E小笠原・南西諸島	アカヒレ	<i>Tanichthys albonubes</i>															沖縄でのみ定着
61	A未定着		<i>Leuciscus idus</i>			○												
62	A未定着	ユーラシアソノ	<i>Phoxinus phoxinus</i>			○												
63	A未定着	ローチ	<i>Rutilus rutilus</i>			○				○								海外では、生態系の変化及び生息場所の改変の事例がある
64	A未定着	ラット	<i>Scardinius erythrophthalmus</i>			○						○						海外では、在来底生動物群集に影響を及ぼした事例がある
65	A未定着	ヒラニア類	<i>Catoprin, Pygocentrus, Serrasalmus</i> の全種				滋賀											
66	A未定着	セイロフィン・プレコ	<i>Glyptoperichthys gibbiceps</i>			○												
67	A未定着	スノ・プレコ	<i>Pterygoplichthys anisitsi</i>			○				○		○			○			
68	A未定着	アマゾンセイロフィン・プレコ	<i>Pterygoplichthys pardalis</i>			○				○		○			○			
69	A未定着	Pterygoplichthys属	<i>Pterygoplichthys</i> spp.			○				○		○			○			
70	A未定着	シナノキマス	<i>Coregonus lavaretus maraena</i>															
71	A未定着	タイセイヨウサケ	<i>Salmo salar</i>			○				○					○			海外では、病気の伝播の事例がある
72	B定着初期	レイクトラウト	<i>Salvelinus namaycush</i>			○				○		○						栃木県中禅寺湖のみで定着。20年以上前から確認
73	B定着初期	ハナヘ	<i>Odontesthes bonariensis</i>									○						丹沢湖(神奈川県)、霞ヶ浦・北浦(茨城県)に移入
74	A未定着		<i>Phalacrocorax caudimaculatus</i>			○				○								
75	B定着初期	コクモリー	<i>Poecilia sphenops</i>															全身黒の品種がブラックモリーとして流通
76	C分布拡大期	ソドテール	<i>Xiphophorus helleri</i>			○												本州では温泉水に局所的に定着。沖縄では1960年代から定
77	A未定着	ムソフィッシュ	<i>Xiphophorus maculatus</i>															
78	A未定着	ヨーロッパヘタイ	<i>Sparus aurata</i>			○				○	○							
79	A未定着	アイズバットグッド	<i>Cichla ocellaris</i>			○						○						海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある
80	E小笠原・南西諸島	コウイクトグッド	<i>Cichlasoma nigrofasciatum</i>															沖縄でのみ定着
81	A未定着	メキシコモラ	<i>Cichlasoma urophthalmus</i>							○		○			○			海外では、生態系への影響や病気の伝播の事例がある
82	E小笠原・南西諸島	コパチロミ	<i>Copadichromis</i> sp.															沖縄でのみ定着
83	E小笠原・南西諸島	ヘカミミ	<i>Hemichromis</i> spp.															沖縄でのみ定着
84		カラスメ	<i>Oreochromis</i> spp.			○				○								
85	E小笠原・南西諸島	オトアリノス・リトバテ	<i>Otopharynx lithobates</i>															沖縄でのみ定着
86	A未定着		<i>Sarotherodon occidentalis</i>			○				○								
87	E小笠原・南西諸島	ティラピア・ブツコ	<i>Tilapia buttikoferi</i>															沖縄でのみ定着
88	B定着初期	ヨシマツコ	<i>Micropogonias swinhonis</i>														○	
89	A未定着	ラウトヨビ	<i>Neogobius melanostomus</i>			○												
90	C分布拡大期	チョウセンナ	<i>Macropodus chinensis</i>															新潟、茨城、長野、岡山の各県のいくつかの水域。局所的に長期間にわたって定着

国内由来の外来種(リスト掲載評価対象)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
No	定着状況	和名	学名	外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食	重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
1		コイ	<i>Cyprinus carpio</i>		IUCN	○	北海道			○	○	○						自然分布との区別が困難 知見の集積が必要
2		カサヒラ	<i>Acheilognathus rhombeus</i>							○								宮城県、茨城県。霞ヶ浦では30年以上前に定着 知見の集積が必要
3		イシモンジタナゴ	<i>Acheilognathus cyanostigma</i>							○							○	富山、岡山、熊本の各県、四国に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
4		シロヒレタビラ	<i>Acheilognathus tabira tabira</i>				青森			○	○						○	青森県、島根県に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
5		アカヒレタビラ	<i>Acheilognathus tabira erythropterus</i>							○	○							青森県に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
6		ゼニタナゴ	<i>Acheilognathus typus</i>							○							○	諏訪湖、静岡県、河口湖に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
7		ハス	<i>Opsarichthys uncirostris uncirostris</i>				愛媛					○					○	関東、北陸地方、濃尾平野、中国地方、九州 知見の集積が必要
8		オイカワ	<i>Zacco platypus</i>				北海道			○	○	○					○	東北地方、神奈川、四国太平洋側、隠岐諸島島後、五島列島、中通島、種子島、徳之島 知見の集積が必要
9		モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>				北海道、青森									○		北海道、東北地方、沖縄県 知見の集積が必要
10		ヒワヒガイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus microoculus</i>							○							○	東北地方、関東平野、本栖湖、北陸地方、木崎湖、諏訪湖、高知県、九州北部 知見の集積が必要
11		ゼゼラ	<i>Biwia zezera</i>								○						○	関東地方、新潟県、濃尾平野(琵琶湖由来)、九州(琵琶湖由来)で移入。霞ヶ浦では1960年代に初認 知見の集積が必要
12		ナマス	<i>Silurus asotus</i>				北海道、青森					○				○		北海道、東北地方、関東地方 知見の集積が必要
13		ベニザケ(ヒメマス)	<i>Oncorhynchus nerka nerka</i>							○		○						北海道、青森、秋田、栃木、福島、神奈川、山梨、長野などの各県に導入 知見の集積が必要
14		イトヨ	<i>Gasterosteus aculeatus</i>									○						青森県内の非分布地域への移入 知見の集積が必要
15		ミナミダカ	<i>Oryzias latipes</i>				北海道				○							北海道、関東地方、奈良県を含む全国(詳細不明) 知見の集積が必要
16		トウヨシホリ	<i>Rhinogobius kurodai</i>							○							○	人為的な移動が生じているが、詳細不明 知見の集積が必要
17		ヌマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>				滋賀			○								奥多摩湖、芦ノ湖、富士五湖、愛知県鳳来湖、琵琶湖に移入。滋賀県と山梨県以外は在来集団も存在する。侵入年代は不明

国内由来の外来種(リスト掲載評価除外)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
18		ゲンゴロウナ	<i>Carassius cuvieri</i>				北海道											全国
19		キンノナ	<i>Carassius</i> sp.			○										○		自然分布との区別が困難、琉球列島は移入
20		ニコロフナ	<i>Carassius buergeri grandoculis</i>													○		富山県に移入。侵入年代は不明
21		ヤリタナゴ	<i>Tanakia lanceolata</i>															千葉県(県中部から南部)に移入。侵入年代は不明
22		アフラホテ	<i>Tanakia limbata</i>															静岡県に移入。侵入年代は不明
23		ワカ	<i>Ischikauia steenackeri</i>													○	○	関東、北陸地方、奈良、岡山、島根、山口、福岡の各県
24		カワムツ	<i>Nipponocypris temminckii</i>															宮城県、関東地方
25		ヌマムツ	<i>Nipponocypris sieboldii</i>													○	○	関東地方
26		アヲハラヤ	<i>Rhynchocypris lagowskii</i>				北海道											北海道(安野呂川)に移入。30年以上にわたって定着
27		タカハヤ	<i>Rhynchocypris oxycephalus</i>															神奈川県(大岡川)に移入
28		ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>															屋久島に移入。侵入年代は不明
29		ヒナモロコ	<i>Aphyocypris chinensis</i>													○		静岡県に移入
30		シナイモツゴ	<i>Pseudorasbora pumila pumila</i>				北海道									○		北海道に移入。局所的に50年以上にわたって定着
31		ムキツク	<i>Pungtungia herzi</i>				愛媛									○		群馬県、東京都、千葉県、神奈川県に移入。侵入年代は不明
32		タモロコ	<i>Gnathopogon elongatus</i>				北海道											東北地方、九州
33		ホシモロコ	<i>Gnathopogon caerulescens</i>															奥多摩湖、山中湖、河口湖、諏訪湖、湯原湖に移入。侵入年代は不明
34		カマツカ	<i>Pseudogobio esocinus</i>													○		青森県、静岡県(中部以東)、兵庫県(円山川)で移入。侵入年代は不明
35		ツチフキ	<i>Abbottina rivularis</i>													○	○	宮城県、新潟県、関東平野、琵琶湖に移入。霞ヶ浦では1960年代に確認
36		ヌナカニコイ	<i>Hemibarbus longirostris</i>															山陰地方と静岡県(安部川、曇科川)で移入。侵入年代は不明
37		ニコイ	<i>Hemibarbus barbus</i>															静岡県で移入。侵入年代は不明
38		イトモロコ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i>													○		神奈川県(相模川)、静岡県で移入。侵入年代は不明
39		スコモロコ	<i>Squalidus chankaensis biwae</i>														○	関東平野、静岡県、高知県で移入。侵入年代は不明
40		シマトシヨウ	<i>Cobitis biwae</i>															栃木県、静岡県で移入。侵入年代は不明

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
41		スジシマドジョウ大型種	<i>Cobitis</i> sp. 1															笛吹川(山梨)と奥多摩湖(東京)、静岡県、愛知県に移入。侵入年代は不明
42		アケトシヨウ	<i>Noemacheilus barbatulus toni</i>															北海道石狩川より南西部、福島県、神奈川県、宮崎県に移入
43		イトナドジョウ	<i>Lefua nikkonis</i>															青森県に移入。侵入年代は不明
44		キギ	<i>Pseudobagrus nudiceps</i>													○		秋田、新潟、福井、山梨、愛知、岐阜、三重、熊本県に移入。侵入年代は不明
45		アカサ	<i>Liobagrus reinii</i>													○		岩手県、東京都に移入。侵入年代は不明
46		ワカサギ	<i>Hypomesus nipponensis</i>															九州以北の全国の湖、ダム湖
47		アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>															琵琶湖のアユが全国に移入。在来集団との識別は困難
48		リュウキュウアユ	<i>Plecoglossus altivelis ryukyuensis</i>															沖縄の個体群は1970年代に絶滅。1992年に奄美大島の個体群が沖縄に再導入された。
49		イwana	<i>Salvelinus leucomaenis</i>															北海道、本州、四国、九州
50		サケ	<i>Oncorhynchus keta</i>															千葉県(栗山川)、東京都(多摩川)ほか本州、北海道
51		クニマス	<i>Oncorhynchus kawamurae</i>															岩手県、山梨県(西湖・本栖湖)、長野県、富山県に導入
52		サケマス(ヤマメ)	<i>Oncorhynchus masou masou</i>															全国、詳細は不明
53		サツキマス(アマゴ)	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>				北海道、鳥取											全国、詳細は不明
54		ヒクマス	<i>Oncorhynchus masou</i> subsp. 1															中禅寺湖と木崎湖に移入。中禅寺湖では1906年に移入の記録がある。木崎湖では明治時代
55		ハリヨ	<i>Gasterosteus microcephalus</i>															岐阜県で移入。侵入年代は不明
56		オヤニラミ	<i>Coreoperca kawamebari</i>				愛知、滋賀、愛媛									○		東京都、神奈川県、愛知県、滋賀県で移入。侵入年代は不明
57		トシゴ	<i>Odontobutis obscura</i>															茨城県、神奈川県で移入。神奈川県は1998年に確認
58		ヒクシノホリ	<i>Rhinogobius</i> sp. BW.				愛媛											

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(昆虫類)(検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○ 検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑						
1	A未定着	コウチュウ	クワガタムシ科	Lucanidae Gen spp.	要注意			北海道、青森、千歳、釧路、兵庫、愛媛、鹿児島	○		○		○				○	大量に輸入・流通している、非有害動植物
2	B定着初期/限定分布	コウチュウ	サカイシロテンハナムグリ	Protaetia orientalis sakaii	要注意						○						○	検疫有害動物(暫定・告示で記載)
3	A未定着	コウチュウ	テナガコガネ属	Cheironotus spp.	特定				○				○					多くは非有害動植物
4	A未定着	コウチュウ	クモテナガコガネ属	Euchirus spp.	特定				○				○					いくつかの種は非有害動植物
5	A未定着	コウチュウ	ヒメテナガコガネ属	Propomacrus spp.	特定				○				○					いくつかの種は非有害動植物
6	B定着初期/限定分布	コウチュウ	アロミア・ブンギ	Aromia bungii								○			○			サクラ等への影響が懸念、検疫有害動物(暫定・告示で記載)
7	B定着初期/限定分布	コウチュウ	フェモラータオオモボトハムシ	Sagra femorata								○			○			2008年頃三重に定着、分布拡大が目目される
8	B定着初期/限定分布	コウチュウ	カンショオサザウムシ	Rhabdoscelus obscurus		日本		沖縄										検疫有害動物(暫定・告示で記載)、知見の集積が必要
9	C分布拡大期	チョウ	ホソオチョウ	Sericania montela	要注意			愛知、京都、兵庫、熊本										小笠原、大東諸島に侵入、小笠原固有種ノヤシを加害
10	C分布拡大期	チョウ	アカボシゴマダラ	Hestina assimilis assimilis	要注意			北海道、愛知、兵庫										検疫有害動物(暫定・告示で記載)
11	B定着初期/限定分布	ハチ	アカカミアリ	Salenopsis geminata	特定	IUCN	○	沖縄										関東地方を中心に分布拡大中、検疫有害動物
12	A未定着	ハチ	ヒアリ(アカヒアリ)	Solenopsis invicta	特定	IUCN	○	兵庫	○	○							○	火山列島硫黄島に定着、検疫有害動物(暫定・告示で記載)
13	C分布拡大期	ハチ	アルゼンチンアリ	Linepithema humile	特定	日本・IUCN	○	兵庫、徳島										検疫有害動物(暫定・告示で記載)
14	A未定着	ハチ	コカミアリ	Wasmanilla auropunctata	特定	IUCN	○		○	○							○	非有害動植物
15	B定着初期/限定分布	ハチ	チャイロネッタイスズバチ	Delta pyrifforme	要注意							○	○				○	小笠原諸島に定着、知見の集積が必要
16	B定着初期/限定分布	ハチ	ナンヨウチビアシナガバチ	Ropalidia marginata	要注意							○	○				○	火山列島硫黄島に定着、知見の集積が必要
17	A未定着	ハチ	アフリカミツバチ	Apis mellifera scutellata	要注意		○		○	○						○		
18	B定着初期/限定分布	ハチ	セイヨウオオマルハナバチ	Bombus terrestris	特定	日本		北海道、青森、千歳、滋賀、京都、兵庫、熊本	○				○					北海道に定着、非有害動植物

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
19	B定着初期/限定分布	トビムシ	アヤトビムシ科の一種	<i>Entomobrya unostrigata</i>															関東地方に定着か
20	Dまん延期	シミ	セイヨウシミ	<i>Lepisma saccharina</i>				北海道、青森、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小
21	B定着初期/限定分布	シミ	マダラシミ	<i>Thermobia domestica</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小
22	E小笠原・南西諸島	ゴキブリ	イエゴキブリ	<i>Neostylopyga rhombifolia</i>				沖縄											九州南部・南西諸島等に定着、非有害動植物
23	C分布拡大期	ゴキブリ	ワモンゴキブリ	<i>Periplaneta americana</i>				北海道、京都							○				本土部太平洋岸の都市部・南西諸島、小笠原諸島に定着
24	C分布拡大期	ゴキブリ	コワモンゴキブリ	<i>Periplaneta australasiae</i>				北海道							○				九州南部・南西諸島、小笠原諸島に定着、非有害動植物
25	B定着初期/限定分布	ゴキブリ	トビロゴキブリ	<i>Periplaneta brunnea</i>				北海道、沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
26	Dまん延期	ゴキブリ	クロゴキブリ	<i>Periplaneta fluginosa</i>				北海道、青森、鳥取							○				西南日本では在来種の可能性あり、非有害動植物
27	B定着初期/限定分布	ゴキブリ	トルキスタンゴキブリ	<i>Blatta lateralis</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
28	Dまん延期	ゴキブリ	チャバネゴキブリ	<i>Blattella germanica</i>		日本		北海道、青森							○				家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
29	B定着初期/限定分布	ゴキブリ	ヨウランゴキブリ	<i>Imblattella orchidae</i>															施設内でのみの定着?、自然生態系への影響小、非有害動植物
30	E小笠原・南西諸島	ゴキブリ	チャオビゴキブリ	<i>Supella longipalpa</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
31	E小笠原・南西諸島	ゴキブリ	ハイロゴキブリ	<i>Nauphoeta cinerea</i>				沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
32	B定着初期/限定分布	シロアリ	ニシインドカンザイシロアリ	<i>Cryptotermes brevis</i>											○				家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
33	B定着初期/限定分布	シロアリ	ハワイシロアリ	<i>Incisitermes immigrans</i>											○				家屋害虫、自然生態系への影響小
34	C分布拡大期	シロアリ	アメリカカンザイシロアリ	<i>Incisitermes minor</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
35	C分布拡大期?	シロアリ	イエシロアリ	<i>Coptotermes formosanus</i>		日本・IUCN	○												在来種とする説が有力、小笠原では外来種、非検疫有害動植物
36	B定着初期/限定分布	シロアリ	カンモンシロアリ	<i>Coptotermes kanmonensis</i>											○				
37	B定着初期/限定分布	シロアリ	アメリカオオシロアリ	<i>Zootermopsis angusticollis</i>											○				
38	B定着初期/限定分布	シロアリ	ネバダオオシロアリ	<i>Zootermopsis nevadensis</i>															
39	E小笠原・南西諸島	カマキリ	ナンヨウカマキリ	<i>Orthodera burmeisteri</i>															
40	E小笠原・南西諸島	バッタ	ナンヨウツムシ	<i>Phaneroptera furcicera</i>															
41	A未定着?	バッタ	ヨーロッパイエコオロギ	<i>Acheta domestica</i>				北海道	○										検疫有害動物(暫定・告示で記載)
42	C分布拡大期	バッタ	カマドコオロギ	<i>Grylodes sigillatus</i>															
43	B定着初期/限定分布	バッタ	コモダスエンマコオロギ	<i>Teleogryllus commodus</i>															
44	C分布拡大期	バッタ	アオマツムシ	<i>Calypotrypus hibionis</i>				千葉、京都、鳥取、熊本											
45	B定着初期/限定分布	バッタ	フタイロヒバリ	<i>Homoeoxipha lycoides</i>															
46	C分布拡大期	バッタ	ウスグモズ	<i>Metiochodes genji</i>															
47	Dまん延期	カジリムシ	ヒラタチャタテ	<i>Liposcelis bostrychophilus</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
48	?	カジリムシ	ウスグロチャタテ	<i>Liposcelis croidens</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
49	?	カジリムシ	カツブシチャタテ	<i>Liposcelis entomophilus</i>				北海道											家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
50	Dまん延期	カジリムシ	コナチャタテ	<i>Liposcelis simulans</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
51	?	カジリムシ	ソウメンチャタテ	<i>Liposcelis kiddy</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
52	?	カジリムシ	ツヤコチャタテ	<i>Lepinotus reticulatus</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
53	Dまん延期?	カジリムシ	コチャタテ	<i>Trogium pulsatorium</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
54	B定着初期/限定分布?	カジリムシ	トガリチャタテ	<i>Tapinella africana</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
55	B定着初期/限定分布?	アザミウマ	カトレアアザミウマ	<i>Dorcadotherpis xanthius</i>															農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定・告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
56	C分布拡大期	アザミウマ	モトシロアザミウマ	<i>Echinothrips americanus</i>				北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄								○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(栽培用除く)
57	Dまん延期	アザミウマ	ミカンキイロアザミウマ	<i>Frankliniella occidentalis</i>		日本													農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
58	C分布拡大期	アザミウマ	クロトンアザミウマ	<i>Heliothrips haemorrhoidalis</i>												○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
59	C分布拡大期?	アザミウマ	クリバナアザミウマ	<i>Hercinothrips femoralis</i>												○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(今回追加予定)
60	C分布拡大期?	アザミウマ	チャノキイロアザミウマ	<i>Scirtothrips dorsalis</i>				北海道											農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
61	C分布拡大期	アザミウマ	アカオビアザミウマ	<i>Selenothrips rubrocinctus</i>				沖縄								○			農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
62	C分布拡大期?	アザミウマ	ナシアザミウマ	<i>Taeniothrips inoconsequens</i>				千葉								○			検疫有害動物(暫定、告示で記載)
63	C分布拡大期?	アザミウマ	ハナアザミウマ	<i>Thrips hawaiiensis</i>				青森、千葉								○			非検疫有害動物(今回追加予定)
64	C分布拡大期	アザミウマ	ミナミキイロアザミウマ	<i>Thrips palmi</i>		日本		千葉、京都、沖縄											農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
65	C分布拡大期	アザミウマ	グラジオラスアザミウマ	<i>Thrips simplex</i>				北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄								○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
66	C分布拡大期?	アザミウマ	ネギアザミウマ	<i>Thrips tabaci</i>				青森、千葉、京都								○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
67	E小笠原・南西諸島	アザミウマ	カジュマルクダアザミウマ	<i>Gynaikothrips ficorum</i>															カジュマルに寄生、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
68	C分布拡大期?	アザミウマ	カキクダアザミウマ	<i>Ponticulothrips diospyrosi</i>				青森、千葉、京都、鹿児島								○			カキに寄生、農業害虫、自然生態系への影響小
69	C分布拡大期?	アザミウマ	スベスベメロアザミウマ	<i>Merothrips laevis</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
70	C分布拡大期?	アザミウマ	フロリダメロアザミウマ	<i>Merothrips floridensis</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
71	E小笠原・南西諸島	アザミウマ	アリガタシマアザミウマ	<i>Frankliniopsis vespiformis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
72	E小笠原・南西諸島	カメムシ	クロフツノウンカ	<i>Perkinsiella saccharicida</i>				沖縄								○			ドウモロコシに寄生、自然生態系への影響小
73	B定着初期/限定分布	カメムシ	チュウゴクナシキジラミ	<i>Cacopsylla chinensis</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
74	C分布拡大期	カメムシ	マンゴーキジラミ	<i>Microceropsylla nigra</i>				沖縄								○			マンゴーに寄生、自然生態系への影響小
75	E小笠原・南西諸島	カメムシ	ギンネムキジラミ	<i>Heteropsylla cubana</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
76	C分布拡大期	カメムシ	チャットゴナジラミ	<i>Aleurocanthus camelliae</i>															ギンネムに寄生、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
77	C分布拡大期	カメムシ	ミカントゴナジラミ	<i>Aleurocanthus spiniferus</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
78	E小笠原・南西諸島	カメムシ	ウーリーコナジラミ	<i>Aleurothrixus floccosus</i>				沖縄								○			非検疫有害動物(今回追加予定)
79	Dまん延期	カメムシ	シルバーリーフコナジラミ	<i>Bemisia argentifolii</i>		日本		青森、千葉、京都、沖縄											農業害虫、自然生態系への影響小
80	C分布拡大期	カメムシ	タバココナジラミ	<i>Bemisia tabaci</i>		IUCN	○	千葉、鳥取、鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
81	C分布拡大期	カメムシ	イチゴコナジラミ	<i>Trialeurodes packardii</i>				北海道								○			農業害虫、自然生態系への影響小
82	Dまん延期	カメムシ	オンシツコナジラミ	<i>Trialeurodes vaporariorum</i>		日本		北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
83		カメムシ	ジンチョウゲヒゲナガアブラムシ	<i>Acythosiphon argus</i>				千葉											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
84		カメムシ	クサノオウヒゲナガアブラムシ	<i>Acythosiphon chelidonii</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
85		カメムシ	マメクローアブラムシ	<i>Aphis fabae fabae</i>															非検疫有害動物(栽培用除く)
86		カメムシ	イヌホウズキクローアブラムシ	<i>Aphis fabae solanella</i>															非検疫有害動物(栽培用除く)
87		カメムシ	キツタクローアブラムシ	<i>Aphis hederæ</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
88		カメムシ	キョウチクトウアブラムシ	<i>Aphis nerii</i>				千葉、京都											非検疫有害動物
89		カメムシ	マツヨイグサアブラムシ	<i>Aphis oenotherae</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
90		カメムシ	タンポポアブラムシ	<i>Aphis taraxacicola</i>															在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
91	A未定着	カメムシ	キナラ・カブレシュ	<i>Cinara cupressi</i>		IUCN	○		○	○									検疫有害動物(暫定、告示で記載)
92		カメムシ	チューリップネアブラムシ	<i>Dysaphis tulipae</i>				千葉											非検疫有害動物
93		カメムシ	リンゴウタムシ	<i>Eriosoma lanigerum</i>				北海道、青森											非検疫有害動物(今回追加予定)
94		カメムシ	ホモノクローアブラムシ	<i>Hysteronura setariae</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
95		カメムシ	ツツジヒゲナガアブラムシ	<i>Illinoia lambersi</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
96		カメムシ	ユリノキヒゲナガアブラムシ	<i>Illinoia liliodendri</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
97		カメムシ	フウナガマダラオオアブラムシ	<i>Longistigma liquidambarus</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
98		カメムシ	チュウリップヒゲナガアブラムシ	<i>Macrosiphum euphorbiae</i>															非検疫有害動物(栽培用除く)
99		カメムシ	ムギウスイロアブラムシ	<i>Metopolophium dirhodum</i>															在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
100		カメムシ	スミレコブアブラムシ	<i>Myzus ornatus</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
101		カメムシ	レタスヒゲナガアブラムシ	<i>Nasonovia ribisnigri</i>				青森											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
102		カメムシ	ムクゲヒレアブラムシ	<i>Rhopalosiphum padi</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
103		カメムシ	アルファルファアブラムシ	<i>Therioaphis trifolii</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
104		カメムシ	セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ	<i>Uroleucon nigrotuberculatum</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
105		カメムシ	ヒメムカシヨモギヒゲナガアブラムシ	<i>Uroleucon erigeronensis</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
106		カメムシ	タンポポヒゲナガアブラムシ	<i>Uroleucon taraxaci</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
107	A未定着	カメムシ	アデルゲス・ビケアエ	<i>Adelges piceae</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
108		カメムシ	キナコネアブラムシ	<i>Aphanostigma iaksuense</i>															在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
109		カメムシ	クワイガアブラムシ	<i>Moritzella castaneivora</i>															在来種の可能性あり、非検疫有害動物(今回追加予定)
110		カメムシ	ブドウネアブラムシ	<i>Viteus vitifolii</i>				北海道、京都、鳥取											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
111	A未定着	カメムシ	オルデシア・インシグニス	<i>Orthezia insignis</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定、告示で記載)
112	C分布拡大期	カメムシ	ワタフキカイガラムシ(イセリアカイガラムシ)	<i>Icerya purchasi</i>			○	北海道、千葉、京都、沖縄											非検疫有害動物(今回追加予定)
113		カメムシ	キイロワタフキカイガラムシ	<i>Icerya seychellarum</i>															非検疫有害動物(今回追加予定)
114		カメムシ	チガヤシロカイガラムシ	<i>Antonina graminis</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
115		カメムシ	バイナッブルコナカイガラムシ	<i>Dysmicoccus brevipes</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定、告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考	
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑							捕食摂食
116	A未定着	カメムシ	サボテンコナカイガラムシ	<i>Hypogeococcus spinosus</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
117		カメムシ	オラケッ・アキュータ	<i>Oracella acuta</i>			○			○								検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
118		カメムシ	マデラコナカイガラムシ	<i>Phenacoccus madeirensis</i>				千葉、沖縄										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
119		カメムシ	ミカンコナカイガラムシ	<i>Planococcus citri</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
120		カメムシ	サボテンネコナカイガラムシ	<i>Rhizococcus cacticans</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
121		カメムシ	サボテンフクロカイガラムシ	<i>Eriococcus coccineus</i>														非検疫有害動物	
122		カメムシ	ピンオークタマカイガラムシ	<i>Kermes galliformis</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
123		カメムシ	ルビーロウムシ	<i>Ceroplastes rubens</i>														非検疫有害動物(今回追加予定)	
124		カメムシ	フロリダロウムシ	<i>Ceroplastes floridensis</i>														非検疫有害動物(今回追加予定)	
125		カメムシ	ナガカタカイガラムシ	<i>Coccus longulus</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
126		カメムシ	ミドリカタカイガラムシ	<i>Coccus viridis</i>														非検疫有害動物(今回追加予定)	
127		カメムシ	カメノコロウカタカイガラムシ	<i>Eucalymnatus tessellatus</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
128		カメムシ	マンゴーカタカイガラムシ	<i>Milviscutulus mangiferae</i>				京都、沖縄										非検疫有害動物	
129		カメムシ	クロカタカイガラムシ	<i>Parasaissetia nigra</i>														非検疫有害動物	
130	B定着初期/限定分布	カメムシ	イチイカタカイガラムシ	<i>Parthenolecanium pomevanicum</i>				北海道										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
131		カメムシ	ミドリウタカイガラムシ	<i>Pulvinaria psidii</i>				沖縄										非検疫有害動物(今回追加予定)	
132		カメムシ	オリブカタカイガラムシ	<i>Saissetia oleae</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
133		カメムシ	ハンエンカタカイガラムシ	<i>Saissetia coffeae</i>														非検疫有害動物	
134		カメムシ	トウメイエツ・ハルビコレニス	<i>Toumevella parvicornis</i>			○			○								検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
135	A未定着	カメムシ	シュロマルカイガラムシ	<i>Abgrallaspis cyanophylli</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
136		カメムシ	ジャワマルカイガラムシ	<i>Abgrallaspis palmae</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
137		カメムシ	マンゴースロカイガラムシ	<i>Aulacaspis tubercularis</i>				沖縄										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
138		カメムシ	ハワイカキカイガラムシ	<i>Andaspis hawaiiensis</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
139		カメムシ	アカマルカイガラムシ	<i>Aonidiella aurantii</i>														非検疫有害動物	
140		カメムシ	キマルカイガラムシ	<i>Aonidiella citrina</i>														非検疫有害動物	
141		B定着初期/限定分布	カメムシ	アオニディエツ・コンパレイ	<i>Aonidiella comperei</i>														マンゴーに寄生。自然生態系への影響小
142			カメムシ	オスベツキーマルカイガラムシ	<i>Aonidiella orientalis</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)
143			カメムシ	クサキウスマルカイガラムシ	<i>Aspidiotus excisus</i>														非検疫有害動物(今回追加予定)
144			A未定着	カメムシ	アウラカスピス・ヤスマツイ	<i>Aulacaspis yasumatsui</i>			○			○							非検疫有害動物
145	カメムシ			アカホシマルカイガラムシ	<i>Chrysomphalus aonidum</i>													検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
146	カメムシ	オンシツマルカイガラムシ		<i>Chrysomphalus dictiospermi</i>														非検疫有害動物	
147	カメムシ	ランシロカイガラムシ		<i>Diaspis boisduvalii</i>				沖縄										非検疫有害動物	
148	カメムシ	アナナスシロカイガラムシ		<i>Diaspis bromeliae</i>				沖縄										非検疫有害動物	
149	B定着初期/限定分布	カメムシ	サボテンシロカイガラムシ	<i>Diaspis echinocacti</i>														非検疫有害動物	
150		カメムシ	コノハカイガラムシ	<i>Fiorinia florinae</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
151		カメムシ	アナナスクロホシカイガラムシ	<i>Gymnaspis aechmeae</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
152		カメムシ	マツノハマルカイガラムシ	<i>Hemiberlesia pitysophila</i>			○											検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
153		カメムシ	クロイトカイガラムシ	<i>Ischnaspis longirostris</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
154		カメムシ	ハワードシロナガイガラムシ	<i>Kuwanaspis howardi</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
155		カメムシ	ミカンカキカイガラムシ	<i>Lepidosaphes beckii</i>														非検疫有害動物(今回追加予定)	
156		カメムシ	カキノキカキカイガラムシ	<i>Lepidosaphes cupressi</i>				沖縄										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
157		カメムシ	リンゴカキカイガラムシ	<i>Lepidosaphes ulmi</i>				青森、沖縄											検疫有害動物(暫定 告示で記載)
158		カメムシ	バイナッブルクロマルカイガラムシ	<i>Melanaspis bromiliae</i>				沖縄											非検疫有害動物
159		カメムシ	カシクロマルカイガラムシ	<i>Melanaspis obscura</i>															検疫有害動物(暫定 告示で記載)
160		カメムシ	イチジクマルカイガラムシ	<i>Morganella longispina</i>															検疫有害動物(暫定 告示で記載)
161		カメムシ	ナガクロホシカイガラムシ	<i>Parlatoria proteus</i>															非検疫有害動物(今回追加予定)
162		カメムシ	ヒメクロカイガラムシ	<i>Parlatoria ziziphi</i>				沖縄											非検疫有害動物
163	カメムシ	ハイビスカスシロカイガラムシ	<i>Pinaspis hibisci</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
164	C分布拡大期?	カメムシ	ランウスマルカイガラムシ	<i>Pseudoparlatoria parlatoriodes</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
165		カメムシ	リュウガンコノハカイガラムシ	<i>Thysanoflorinia nephelii</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
166	Dまん延期	カメムシ	ヤノネカイガラムシ	<i>Unaspis yanonensis</i>		日本		千葉、京都、鳥取、沖縄										非検疫有害動物(今回追加予定)	
167	A未定着	カメムシ	バラタカルディナ・プセウドロバータ	<i>Paratachardina pseudolobata</i>			○			○								検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
168	B定着初期/限定分布	カメムシ	クロツノウンカ	<i>Perkinsiella saccharicida</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
169	B定着初期/限定分布	カメムシ	スジアカクマゼミ	<i>Cryptotympana atrata</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
170	A未定着	カメムシ	ホマロディスカ・ヴィトリベニス	<i>Homalodisca vitripennis</i>			○			○								検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
171	C分布拡大期	カメムシ	トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>				京都、愛媛										近畿、中国、四国、九州に定着	
172	B定着初期/限定分布	カメムシ	ヨツボシキノコカスミカメ	<i>Fulvius anthocoroides</i>														検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
173	C分布拡大期?	カメムシ	トコジラミ	<i>Cimex letularius</i>				青森										衛生害虫。自然生態系への影響小	
174	C分布拡大期	カメムシ	ブラタナスグンバイ	<i>Corytucha ciliata</i>				千葉、京都、愛媛										ブラタナスに寄生。自然生態系への影響小	
175	C分布拡大期	カメムシ	アワダチソウグンバイ	<i>Corytucha marmorata</i>				京都、鳥取、愛媛										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
176	C分布拡大期	カメムシ	ヘクソカスラグンバイ	<i>Dulinius conchatus</i>				京都、愛媛、鳥取、大阪、高松										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
177	C分布拡大期	カメムシ	ヨコツナサンガメ	<i>Agriosphodrus dohrni</i>				取、岡山、熊本										非検疫有害動物(今回追加予定)	
178	B定着初期/限定分布	カメムシ	ケブカサシガメ	<i>Amphibolus venator</i>				沖縄										貯穀害虫の天敵。自然生態系への影響小	
179	B定着初期/限定分布	カメムシ	コメグラサシガメ	<i>Pergrinator biannulipes</i>				沖縄										貯穀害虫の天敵。自然生態系への影響小	
180	C分布拡大期	カメムシ	カンシャコバネナガカメムシ	<i>Caverellus saccharivorus</i>				沖縄										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
181	B定着初期/限定分布	カメムシ	マツヘリカメムシ	<i>Leptoglossus occidentalis</i>		日本		沖縄										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
182	E小笠原・南西諸島	カメムシ	ヒグナガヘリカメムシ	<i>Notobius meleagris</i>				沖縄										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
183	C分布拡大期	カメムシ	キマダラカメムシ	<i>Erythesina fullo</i>				愛媛、熊本										検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
184	A未定着?	コウチュウ	チビナガヒラタムシ	<i>Micromalthus debilis</i>				青森		○	○							検疫有害動物(暫定 告示で記載)	
185	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ヤツボシハンミョウ	<i>Cicindela aurulenta</i>														非有害動物	
186	C分布拡大期	コウチュウ	コリリアトキリゴミムシ	<i>Lebia viridis</i>				北海道、青森											

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
187	A未定着	コウチュウ	オオブレリス・ソレダティヌス	<i>Oopterus soledadinus</i>			○		○										
188	A未定着	コウチュウ	トレキシプス・アンタラクティクス	<i>Trechisibius antarcticus</i>					○										
189	Dまん延期	コウチュウ	クロチビエンムシ	<i>Carcinops pumilio</i>				千葉、京都											非有害動植物
190	C分布拡大期	コウチュウ	コハネアシベセスジハネカクシ	<i>Anotylus amicus</i>															
191	B定着初期/限定分布?	コウチュウ	クロツヤカワベハネカクシ	<i>Platystethus americanus</i>															
192	A未定着	コウチュウ	ホプロケルス・マルギナリス	<i>Hoplochelus marginalis</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定、告示で記載) 南西諸島に生息、在来種の可能性あり
193	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	クロマルコガネ	<i>Alissonotum pauper</i>															検疫有害動物(暫定、告示で記載)
194	A未定着	コウチュウ	アトラスオオカブトムシ	<i>Chalcosoma chiron</i>				千葉、鹿児島											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
195	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	サイカブト(タイワンカブト)	<i>Oryctes rhinoceros</i>			○	京都、鹿児島、沖縄											非有害動植物
196	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ハイロハナムグリ	<i>Protaetia fusca</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
197	C分布拡大期	コウチュウ	マルトゲムシの一種	<i>Microchaetes</i> sp.				京都											検疫有害動物(暫定、告示で記載)
198	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ノハラボタル	<i>Pyropyga</i> sp.															
199	C分布拡大期?	コウチュウ	オビヒメカツオブシムシ	<i>Attaenus fasciatus</i>				沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
200	C分布拡大期?	コウチュウ	シラホシヒメカツオブシムシ	<i>Attaenus pello</i>				京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
201	C分布拡大期?	コウチュウ	トビカツオブシムシ	<i>Dermestes ater</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
202	C分布拡大期?	コウチュウ	ワイリカツオブシムシ	<i>Dermestes frischeri</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
203	C分布拡大期?	コウチュウ	カドマルカツオブシムシ	<i>Dermestes haemorrhoidalis</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
204	C分布拡大期?	コウチュウ	ハラジロカツオブシムシ	<i>Dermestes maculatus</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
205	C分布拡大期?	コウチュウ	アカオビカツオブシムシ	<i>Dermestes vorax</i>				青森、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
206	C分布拡大期?	コウチュウ	オビカツオブシムシ	<i>Dermestes lardarius</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定、告示で記載)
207	A未定着	コウチュウ	ヒメアカカツオブシムシ	<i>Trogoderma granarium</i>		IUCN	○		○	○									家屋害虫、国内で数回発生したが根絶された 自然生態系への影響小、検疫有害動植物(省令で記)
208	C分布拡大期?	コウチュウ	ヒメマダラカツオブシムシ	<i>Trogoderma inclusum</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
209	A未定着	コウチュウ	ヒメタケナガシクイ	<i>Dinoderus bifoveolatus</i>					○	○									国内で数回発見されている、検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
210	Dまん延期?	コウチュウ	チヒタケナガシクイ	<i>Dinoderus minutus</i>				北海道、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
211	A未定着?	コウチュウ	ホソナガシクイ	<i>Heterobostrychus aequalis</i>					○	○									家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動植物(省令で記載)
212	Dまん延期?	コウチュウ	コナナガシクイ	<i>Rhizopertha dominica</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
213	B定着初期/限定分布?	コウチュウ	アフリカヒラタキイムシ	<i>Lyctus africanus</i>				京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
214	Dまん延期	コウチュウ	ヒラタキイムシ	<i>Lyctus brunneus</i>				北海道、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
215	C分布拡大期	コウチュウ	ケブヒラタキイムシ	<i>Minthea rugicollis</i>				北海道、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
216	C分布拡大期?	コウチュウ	ニセマルヒョウボンムシ	<i>Gibbium psyllioides</i>				青森、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
217	C分布拡大期?	コウチュウ	ヒメヒョウボンムシ	<i>Pinus clavipes</i>				京都、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
218	Dまん延期	コウチュウ	タバコシバンムシ	<i>Lasioderma serricorne</i>				千葉、京都、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
219	C分布拡大期?	コウチュウ	ケバコシバンムシ	<i>Nicobium hirtum</i>				千葉、京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
220	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ヒゲナガホソシバンムシ	<i>Oligomerus ptilinoides</i>															検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
221	Dまん延期?	コウチュウ	ジンサンシバンムシ	<i>Stegobium paniceum</i>				青森、千葉、京都、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
222	C分布拡大期?	コウチュウ	ホソチビコクヌスト	<i>Lophocateres pusillus</i>				沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
223	Dまん延期?	コウチュウ	コクヌスト	<i>Tenebrioides mauritanicus</i>				青森、京都											家屋害虫及びその天敵、自然生態系への影響小
224	?	コウチュウ	アカアシホシカムシ	<i>Necrobia rufipes</i>				京都											非検疫有害動植物
225	?	コウチュウ	アカクビホシカムシ	<i>Necrobia ruficollis</i>				北海道、青森、千葉、京都											非有害動植物
226	?	コウチュウ	ルリホシカムシ	<i>Necrobia violacea</i>				青森、京都											非有害動植物
227	?	コウチュウ	ニセルリホシカムシ	<i>Korynetes caeruleus</i>															非有害動植物
228	?	コウチュウ	シロオビカッコウムシ	<i>Tarsostenus unvittatus</i>				千葉、京都											非有害動植物
229	?	コウチュウ	サビチビカッコウムシ	<i>Thaneroclerus buqueti</i>															非有害動植物
230	?	コウチュウ	ホソムネデオネスイ	<i>Monotoma longicollis</i>				京都											非有害動植物
231	?	コウチュウ	トビイロデオネスイ	<i>Monotoma picipes</i>															
232	?	コウチュウ	ヨツアナデオネスイ	<i>Monotoma quadrioveolata</i>															
233	?	コウチュウ	トゲムネデオネスイ	<i>Monotoma spinicollis</i>				千葉、京都											
234	?	コウチュウ	トゲムネキスイ	<i>Cryptophagus acutanquulus</i>															検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
235	?	コウチュウ	ウスバキスイ	<i>Cryptophagus cellaris</i>				千葉、京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
236	?	コウチュウ	カドコボソヒラタムシ	<i>Ahasverus advena</i>				京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
237	?	コウチュウ	モンセマルホソヒラタムシ	<i>Cryptomorpha desjardinsi</i>															検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
238	?	コウチュウ	チビセマルヒラタムシ	<i>Monanus coccinulus</i>															検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
239	?	コウチュウ	オオメノコギリヒラタムシ	<i>Orzyaephilus mercator</i>				沖縄											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
240	?	コウチュウ	フタゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus bidentatus</i>				青森、千葉、京都											非検疫有害動植物
241	?	コウチュウ	ヒメフタゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus lewisi</i>				千葉、京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
242	?	コウチュウ	サビカクムネチビヒラタムシ	<i>Cryptolestes ferrugineus</i>				千葉、京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
243	?	コウチュウ	ハウカクムネヒラタムシ	<i>Cryptolestes pusilloides</i>															非検疫有害動植物
244	?	コウチュウ	カクムネチビヒラタムシ	<i>Cryptolestes pusillus</i>				京都											非検疫有害動植物
245	?	コウチュウ	トルコカクムネヒラタムシ	<i>Cryptolestes turcicus</i>															非検疫有害動植物
246	?	コウチュウ	ガイマイデオネスイ	<i>Carpophilus dimidiatus</i>				京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
247	?	コウチュウ	クイロデオネスイ	<i>Carpophilus marginellus</i>				北海道、千葉、京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
248	?	コウチュウ	クリヤケシキスイ	<i>Carpophilus hemipterus</i>				千葉、京都											非検疫有害動植物
249	?	コウチュウ	コメノケシキスイ	<i>Carpophilus pilosellus</i>															検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
250	?	コウチュウ	ウスチャデオネスイ	<i>Carpophilus freemani</i>				京都											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
251	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	バークホソカタムシ	<i>Euxestus parki</i>															
252	?	コウチュウ	チビマルホソカタムシ	<i>Murmidius ovalis</i>															貯蔵害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
253	?	コウチュウ	ホソツヤヒメマキムシ	<i>Holoparamacus depressus</i>															非有害動植物
254	?	コウチュウ	ラクサスツヤヒメマキムシ	<i>Holoparamacus regusae</i>															
255	?	コウチュウ	フタモンデントウ	<i>Adalia bipunctata</i>															非有害動植物
256	?	コウチュウ	ミスジキイロデントウ	<i>Brumoides ohotai</i>				京都、沖縄											検疫有害動植物(暫定、告示で記載)
257	?	コウチュウ	カタボシデントウ	<i>Coelophora inaequalis</i>															検疫有害動植物(暫定、告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
258	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ツマアカオオヒメデントウ	<i>Cryptolaemus montrouzieri</i>															非有害動物
259	B定着初期/限定分布	コウチュウ	インゲンデントウ	<i>Epilachna varivestis</i>		日本													検疫有害動物(暫定:告示で記載)
260	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ミナミダラデントウ	<i>Epilachna pusillanima</i>															八重山諸島に侵入
261		コウチュウ	ヨツボシツヤデントウ	<i>Hyperaspis leechi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
262		コウチュウ	ケバカメツバデントウ	<i>Jauravia limbata</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
263		コウチュウ	ハイロデントウ	<i>Olla v-nigrum</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
264		コウチュウ	クモガタデントウ	<i>Psyllobora vigintimaculata</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
265		コウチュウ	ベダリアデントウ	<i>Rodolia cardinalis</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
266		コウチュウ	ハラアカクロデントウ	<i>Rhyzobius forestieri</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
267		コウチュウ	ムネハラアカクロデントウ	<i>Rhyzobius lophanthae</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
268	?	コウチュウ	コブヒメマキムシ	<i>Cartodere nodifer</i>															非有害動物
269	?	コウチュウ	キヒロヒメマキムシ	<i>Cartodere elongata</i>															非有害動物
270	?	コウチュウ	クビレヒメマキムシ	<i>Cartodere constricta</i>															非有害動物
271	?	コウチュウ	ホソヒメマキムシ	<i>Dienerella filum</i>				千葉											非有害動物
272	?	コウチュウ	オオヒメマキムシ	<i>Dienerella argus</i>															非有害動物
273	?	コウチュウ	ムナグロヒメマキムシ	<i>Dienerella costulata</i>															非有害動物
274	?	コウチュウ	チャイロコキノコムシ	<i>Typhaea stercorea</i>				千葉、京都											非有害動物
275	?	コウチュウ	カイマイゴミムシシダマシ	<i>Alphitobius diaperinus</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
276	?	コウチュウ	ヒメゴミムシシダマシ	<i>Alphitobius laevigatus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
277	?	コウチュウ	フタオビツヤゴミムシシダマシ	<i>Alphitophagus bifasciatus</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
278	?	コウチュウ	ムネミソコクヌストモドキ	<i>Coelopalorus foveicollis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
279	?	コウチュウ	オオツノコクヌストモドキ	<i>Gnathocerus cornutus</i>															非検疫有害動物
280	?	コウチュウ	コメゴミムシシダマシ	<i>Latheticus oryzae</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
281	?	コウチュウ	ヒメコクヌストモドキ	<i>Palorus ratzeburgi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
282	?	コウチュウ	コヒメコクヌストモドキ	<i>Palorus subdepressus</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
283	C分布拡大期?	コウチュウ	コメノゴミムシシダマシ	<i>Tenebrio obscurus</i>				北海道、千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
284	C分布拡大期?	コウチュウ	チャイロコメノゴミムシシダマシ	<i>Tenebrio molitor</i>				千葉、京都											家屋害虫、餌として大量に輸入・流通、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
285	C分布拡大期?	コウチュウ	ヒラタコクヌストモドキ	<i>Tribolium confusum</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
286	A未定着	コウチュウ	トリボリウム・デストラクトール	<i>Tribolium destructor</i>					○	○									家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
287	A未定着	コウチュウ	トリボリウム・マデンス	<i>Tribolium madens</i>					○	○									家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
288	C分布拡大期?	コウチュウ	カシミールコクヌストモドキ	<i>Tribolium freemani</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
289	Dまん延期	コウチュウ	ツマクシカミキリモドキ	<i>Necercus melanula</i>				青森、千葉、京都											
290	C分布拡大期?	コウチュウ	アトグロソアリモドキ	<i>Anthicus floralis</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
291	A未定着	コウチュウ	ツヤハダゴマダラガミキリ	<i>Anoplophora glabripennis</i>															非有害動物
292	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	イチシクカミキリ	<i>Batocera rubus</i>	IUCN	○		沖縄	○	○									一時的に神奈川県で発生したが消滅、検疫有害動物
293	A未定着	コウチュウ	ウスリーオオカミキリ	<i>Callipogon relictus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
294	C分布拡大期	コウチュウ	テツヒロヒメカミキリ	<i>Ceresium sinicum</i>				千葉、京都											1970年頃九州で複数確認、在来種との見解もあり
295	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	マルクビヒメカミキリ	<i>Curtomerus flavus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
296	C分布拡大期	コウチュウ	チャゴマフカミキリ	<i>Mesosa perplexa</i>				千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
297	C分布拡大期	コウチュウ	ラミーカミキリ	<i>Paraglenea fortunei</i>				千葉、京都、鳥取、熊本											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
298	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	スジダササビカミキリ	<i>Pterolophia bigibbera</i>															国内では小笠原諸島のみ、在来種との見解もあり
299	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	クサマサビカミキリ	<i>Pterolophia kusamai</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
300	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ムラヤマムネコブサビカミキリ	<i>Prosoplos bankii</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
301	B定着初期/限定分布	コウチュウ	タイリクフタバサビカミキリ	<i>Ropica dorsalis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
302	A未定着?	コウチュウ	トゲムネミヤマカミキリ	<i>Triachys orientalis</i>					○	○									一時的に長崎で発生、現在は消滅か?
303	B定着初期/限定分布?	コウチュウ	インゲンマメゾウムシ	<i>Acanthoscelides obtectus</i>				北海道、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
304	C分布拡大期	コウチュウ	イタチハギマメゾウムシ	<i>Acanthoscelides pallidipennis</i>															貯穀害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
305	Dまん延期	コウチュウ	エンドウゾウムシ	<i>Bruchus pisorum</i>				青森、京都											外来種イタチハギに寄生、自然生態系への影響小
306	C分布拡大期	コウチュウ	ソラマメゾウムシ	<i>Bruchus rufimanus</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
307	Dまん延期	コウチュウ	アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>				北海道、青森											貯穀害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
308	C分布拡大期	コウチュウ	ヨツモンマメゾウムシ	<i>Callosobruchus maculatus</i>				千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
309	A未定着?	コウチュウ	ブラジルマメゾウムシ	<i>Zabrotes subfasciatus</i>				沖縄											貯穀害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(省令で記載)
310	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	キムネクロナガハムシ	<i>Brontispa longissima</i>				沖縄	○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
311	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ミカンカメノコハムシ	<i>Cassida obtusata</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
312	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	タイワンハムシ	<i>Linaidea formosana</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
313	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ヒロヒゲツツハムシ	<i>Diachus auratus</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
314	C分布拡大期	コウチュウ	ブタクサハムシ	<i>Ophraella communa</i>				青森、千葉、京都、鳥取、熊本											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
315	B定着初期/限定分布	コウチュウ	キペリハムシ	<i>Oides bowringii</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
316	C分布拡大期	コウチュウ	ウタミヒゲナガゾウムシ	<i>Araecerus coffeae</i>				青森、京都、沖縄											非検疫有害動物
317	C分布拡大期	コウチュウ	ミツモンヒゲナガゾウムシ	<i>Trigonorthinus zeae</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
318	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	アリモドキゾウムシ	<i>Cylas formicarius</i>		日本		鹿児島、沖縄											農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(省令で記載)
319		コウチュウ	ハシヨウオサゾウムシ	<i>Cosmopolites sordidus</i>				沖縄											非検疫有害動物
320		コウチュウ	ヨツボシヤシコゾウムシ	<i>Diocalandra rumentii</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
321		コウチュウ	サトウキビコゾウムシ	<i>Myocalandra exarata</i>				沖縄											非検疫有害動物(今回追加予定)
322		コウチュウ	バナナツヤオサゾウムシ	<i>Odoiporus longicollis</i>				沖縄											非検疫有害動物
323		コウチュウ	バショウコゾウムシ	<i>Polytus mellerborghi</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
324		コウチュウ	ヤシオオサゾウムシ	<i>Rhynchophorus ferrugineus</i>			○	兵庫、熊本、鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
325		コウチュウ	シロスジオサゾウムシ	<i>Rhabdoscelus lineatocollis</i>				鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
326	Dまん延期?	コウチュウ	ココゾウムシ	<i>Sitophilus oryzae</i>				北海道、千葉											家屋害虫、自然生態系への影響小 非検疫有害動物
327		コウチュウ	シバオサゾウムシ	<i>Sphenophorus venatus</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
328		コウチュウ	ヒラヤマナガメゾウムシ	<i>Aclees hirayamai</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
329		コウチュウ	ワタデオゾウムシ	<i>Amorphoidea lata</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
330	A未定着	コウチュウ	アントノムス・グランディス	<i>Anthonomus grandis</i>					○	○									検疫有害動物(暫定・告示で記載)
331		コウチュウ	オオタコゾウムシ	<i>Donus punctatus</i>				北海道、青森											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
332		コウチュウ	ケチビコフキゾウムシ	<i>Eugnathus hispidulus</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
333		コウチュウ	サビチビコフキゾウムシ	<i>Eugnathus flavescens</i>				北海道											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
334		コウチュウ	ナガチビコフキゾウムシ	<i>Eugnathus cylindricollis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
335	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	イモゾウムシ	<i>Euscepes postfasciatus</i>		日本		鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
336	A未定着	コウチュウ	ゴニプテルス・スキュッテラータス	<i>Gonipterus scutellatus</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
337	C分布拡大期	コウチュウ	アルファルファタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i>		日本		千葉、京都、兵庫、愛媛、鳥取、高知県、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
338	Dまん延期	コウチュウ	イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>		日本		千葉、京都、鳥取、高知県、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
339		コウチュウ	ヤサイゾウムシ	<i>Listroderes costirostris</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
340		コウチュウ	オオランヒメゾウムシ	<i>Orchidophilus aterrimus</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
341		コウチュウ	ランヒメゾウムシ	<i>Orchidophilus ran</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
342		コウチュウ	キンケクチハトゾウムシ	<i>Otiorynchus sulcatus</i>				北海道											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
343		コウチュウ	プレーバラゾウムシ	<i>Pantomorus cervinus</i>															非検疫有害動物
344		コウチュウ	ホソクチブトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus albicinctus</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
345	A未定着	コウチュウ	スキフォオルス・アキュプンクタートウス	<i>Scyphophorus acupunctatus</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
346	C分布拡大期	コウチュウ	アカウキクサゾウムシ	<i>Stenopelmus rufinus</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
347		コウチュウ	ツメクサタネコバンゾウムシ	<i>Tychius picirostris</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
348		コウチュウ	トゲナガキイムシ	<i>Diapys aculeatus</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
349	A未定着	コウチュウ	デンドロクトヌス・バレンス	<i>Dendroctonus valens</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)
350	C分布拡大期?	コウチュウ	マツノクロキイムシ	<i>Hylastes ater</i>			○												検疫有害動物(暫定・告示で記載)
351	A未定着	コウチュウ	オルトミクス・エロース	<i>Orthotomicus erosus</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定・告示で記載)
352	A未定着	コウチュウ	スコリトゥス・ムルティストゥリタートウス	<i>Scolytus multistriatus</i>					○	○									検疫有害動物(暫定・告示で記載)
353		ハエ	ニワトリフトミ	<i>Echidnophaga gallinacea</i>															
354		ハエ	ヒトノミ	<i>Pulex irritans</i>															
355		ハエ	ゲオプスネズミノミ	<i>Xenopsylla cheopis</i>															
356	A未定着	ハエ	ネッタシマカ	<i>Aedes aegypti</i>		日本	○		○	○						○			各種感染症を媒介する、国内から根絶、非有害動物
357	A未定着	ハエ	アノフェルス・クアドリマクラタス	<i>Anopheles quadrimaculatus</i>		IUCN	○		○	○						○			各種感染症を媒介する、非有害動物
358	Dまん延期?	ハエ	チカイエカ	<i>Culex pipiens molestus</i>				青森											非有害動物
359		ハエ	ユスリカの一種	<i>Chironomus tainanus</i>															
360	A未定着	ハエ	アクネミア・ピフィダ	<i>Acnemia bifida</i>			○												南極圏に生息
361		ハエ	オオチョウバエ	<i>Clogmia albipunctatus</i>				青森											
362		ハエ	ホシチョウバエ	<i>Tinearia alternata</i>				青森											
363		ハエ	ナガサキニセケバエ	<i>Scatpse fuscipes</i>															
364		ハエ	クロツヤニセケバエ	<i>Scatpse notata</i>															
365		ハエ	ソルガムタマバエ	<i>Alloctantaria sorghicola</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
366		ハエ	ランツボミタマバエ	<i>Contarinia maculipennis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
367		ハエ	スベイヤーキノコタマバエ	<i>Mycophila speyeri</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
368	E小笠原・南西諸島	ハエ	マンゴーハフクレタマバエ	<i>Proctantaria sp.</i>				沖縄	○	○						○			検疫有害動物(暫定・告示で記載)
369		ハエ	アメリカミズアブ	<i>Hermetia illucens</i>				千葉、京都、沖縄											
370		ハエ	コシアキノミバエ	<i>Diploneura cornuta</i>				青森											
371		ハエ	ハイジマハナアブ	<i>Eumerus tuberculatus</i>															
372	C分布拡大期?	ハエ	スイセンハナアブ	<i>Merodon equestris</i>				北海道											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
373		ハエ	チーズバエ	<i>Piophilidae</i>															
374	A未定着	ハエ	ウリミバエ	<i>Bactrocera cucurbitae</i>		日本		沖縄	○	○									国内から根絶、検疫有害動物(省令で記載)
375	A未定着	ハエ	ミカンヨミバエ	<i>Bactrocera dorsalis</i>				沖縄	○	○									国内から根絶、検疫有害動物(省令で記載)
376	A未定着	ハエ	クインスランドミバエ	<i>Bactrocera tryoni</i>			○		○	○						○			検疫有害動物(省令で記載)
377	A未定着	ハエ	チチュウカイミバエ	<i>Ceratitis capitata</i>			○		○	○						○			検疫有害動物(省令で記載)
378		ハエ	カーネーションハモグリバエ	<i>Liriomyza dianthicola</i>				北海道											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
379	C分布拡大期	ハエ	アシダハモグリバエ	<i>Liriomyza hudsoni</i>				北海道、青森											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
380	C分布拡大期	ハエ	トマトハモグリバエ	<i>Liriomyza sativae</i>		日本		千葉、京都、鹿児島、沖縄、北海道、青森											非検疫有害動物(今回追加予定)
381	Dまん延期	ハエ	マメハモグリバエ	<i>Liriomyza trifolii</i>		日本		青森、千葉、京都、鳥取、北海道、千葉、京都、鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
382	B定着初期/限定分布	ハエ	インゲンモグリバエ	<i>Ophiomyia phaseoli</i>				鹿児島											検疫有害動物(暫定・告示で記載)
383		ハエ	カケメクロコバエ	<i>Milichia lacteipennis</i>															
384		ハエ	ハマベハヤトバエ	<i>Leptocera fuscipennis</i>															
385		ハエ	キロショウジョウバエ	<i>Drosophila melanogaster</i>				青森、千葉、京都、鳥取											非有害動物
386		ハエ	オナジショウジョウバエ	<i>Drosophila simulans</i>				北海道、千葉、京都											非有害動物
387		ハエ	ヒメイエバエ	<i>Fannia canicularis</i>															
388		ハエ	クチブリエバエ	<i>Musca crassirostris</i>															検疫有害動物(暫定・告示で記載)
389	A未定着	ハエ	フィロリス・ダウンシイ	<i>Philornis downsi</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定・告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
390	A未定着	ハエ	カリフォル・ヒキナ	<i>Calliphora vicina</i>			○		○	○									非有害動物
391		ハエ	クロキンバエ	<i>Phormia regina</i>															非有害動物
392		ハエ	ルリキンバエ	<i>Photophormia terraenovae</i>				青森											非有害動物
393	A未定着	ハエ	ウシバエ(ウシヒフバエ)	<i>Hypoderma bovis</i>				北海道											ウシに寄生する、国内で記録あり
394	A未定着	ハエ	キスジウシバエ	<i>Hypoderma lineatus</i>					○	○									ウシに寄生する、国内で記録あり
395		ハエ	オオミノガヤドリバエ	<i>Nealsomyia rufella</i>				京都											
396		チョウ	コクガ	<i>Nemapogon granellus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
397	B定着初期/限定分布	チョウ	クロテンオオメソコガ	<i>Opogona sacchari</i>				千葉、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
398	Dまん延期	チョウ	イガ	<i>Tinea translucens</i>				北海道											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
399		チョウ	コイガ	<i>Tineola bisselliella</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
400		チョウ	ジュウタンガ	<i>Trichophaga tapetzella</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
401	B定着初期/限定分布	チョウ	レイシホソガ	<i>Conopomorpha litchiella</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
402	B定着初期/限定分布	チョウ	レイシシロズホソガ	<i>Conopomorpha sinensis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
403		チョウ	リンゴスカ	<i>Yponomeuta malinellus</i>				千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
404		チョウ	コクマルハキバガ	<i>Anchonoma xaraula</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
405	B定着初期/限定分布	チョウ	トウモロコシガリホソガ	<i>Anatrachyntis rileyi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
406		チョウ	ジャガイモキバガ(ジャガイモガ)	<i>Phthorimaea operculella</i>				京都、沖縄											非検疫有害動物
407		チョウ	バクガ	<i>Sitotroga cerealella</i>				北海道、青森、千葉、京都											非検疫有害動物
408		チョウ	ハスオビイラガ	<i>Darna pallivitta</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
409	C分布拡大期	チョウ	ヒロヘリアオイラガ	<i>Parasa lepida</i>		日本		千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、愛媛											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
410	B定着初期/限定分布	チョウ	スグリコスカシバ	<i>Synanthedon tipuliformis</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
411	Dまん延期	チョウ	ナシヒメシクイ	<i>Grapholita molesta</i>				北海道、青森、千葉、京都											非検疫有害動物
412	C分布拡大期	チョウ	スモモヒメシクイガ(ボケヒメシクイ)	<i>Grapholita dimorpha</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
413	B定着初期/限定分布	チョウ	レイシヒメハマキ	<i>Statherotis discana</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
414	B定着初期/限定分布	チョウ	コレシトリバ	<i>Diacrotricha fasciola</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
415	E小笠原・南西諸島	チョウ	バナナセセリ	<i>Erionota torus</i>				鹿児島、沖縄											南西諸島に定着、非検疫有害動物
416	B定着初期/限定分布	チョウ	カラフトセセリ	<i>Thymelicus lineola</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
417	B定着初期/限定分布	チョウ	オオモンシロチョウ	<i>Pieris brassicae</i>				北海道、青森											自然分布拡散の可能性が高い
418		チョウ	コメノシマメイガ	<i>Aglossa dimidiata</i>				北海道、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
419	A未定着	チョウ	カクトプラスティス・カクトルム	<i>Cactoblastis cactorum</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
420	E小笠原・南西諸島	チョウ	ガイマイツツリガ	<i>Corcyr a cephalonica</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
421	B定着初期/限定分布	チョウ	ケブカノメイガ	<i>Crocidolomia binotalis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
422		チョウ	ミドリツツリガ	<i>Doloeassa viridis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
423		チョウ	チャマダラメイガ	<i>Ephestia elutella</i>															非検疫有害動物
424	Dまん延期?	チョウ	スジコナマダラメイガ	<i>Ephestia kuehniella</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
425	Dまん延期?	チョウ	スジマダラメイガ	<i>Ephestia cautella</i>				北海道、千葉、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
426		チョウ	ナスノメイガ	<i>Leucimodes orbonalis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
427		チョウ	サツマイモノメイガ	<i>Omphisa anastomosalis</i>				沖縄											検疫有害動物(省令で記載)
428		チョウ	ツツリガ	<i>Paralipsa qularis</i>				千葉											非検疫有害動物
429		チョウ	シバツツガ	<i>Parapediasia teterella</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
430		チョウ	ノシメマダラメイガ	<i>Plodia interpunctella</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
431		チョウ	カシノシマメイガ	<i>Pyralis farinalis</i>				北海道、千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
432		チョウ	サンカメイガ	<i>Scirpophaga incertulas</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
433	A未定着	チョウ	デンドロリムス・シビリクス	<i>Dendrolimus sibiricus</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
434	Dまん延期	チョウ	アメリカシロヒトリ	<i>Hyphantria cunea</i>		日本	○	北海道、青森、千葉、滋賀、京都、鳥取、愛媛、熊本					○	○					検疫有害動物(暫定:告示で記載)
435	C分布拡大期	チョウ	ガンキンウワバ	<i>Autographa gamma</i>				京都											非検疫有害動物
436	B定着初期/限定分布	チョウ	マンゴーフサヤガ	<i>Chlumetia brevisigna</i>				沖縄											八重山諸島で定着、農業害虫、自然生態系への影響小
437	Dまん延期	チョウ	オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera</i>				千葉、京都											在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
438		チョウ	ミカンアシブクチバ	<i>Parallelia palumba</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
439	A未定着	チョウ	タウマトゴア・ビディオカンバ	<i>Thaumetopoea pityocampa</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
440	C分布拡大期	ハチ	オウトウナメクシハバチ	<i>Caliroa cerasi</i>				青森											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
441	A未定着	ハチ	シレックス・ノクティッロ	<i>Sirex noctilio</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
442	E小笠原・南西諸島	ハチ	ウリミバエコムコバチ	<i>Phytalia fletcheri</i>															非有害動物
443	C分布拡大期?	ハチ	カンシャコバネカメムシタマゴバチ	<i>Eumicrosoma blissae</i>															非有害動物
444	Dまん延期?	ハチ	クリタマバチ	<i>Dryocosmus kuriphilus</i>				北海道、青森、千葉、京都、鳥											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
445	B定着初期/限定分布	ハチ	クローバータネコバチ	<i>Bruchophagus gibbus</i>				北海道											北海道、岩手、神奈川で確認、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
446		ハチ	チュウゴクオナガコバチ	<i>Torymus sinensis</i>				千葉											非有害動物
447	E小笠原・南西諸島	ハチ	ガジュマルコバチ	<i>Blastophaga sp.</i>															
448		ハチ	ルビーアカヤドリトビコバチ	<i>Anicetus beneficus</i>															非有害動物
449	B定着初期/限定分布	ハチ	アネリストウス・クロブラスタエ	<i>Aneristus ceroplastae</i>															非有害動物
450		ハチ	ヤノネキイロコバチ	<i>Aphytis yanonensis</i>				沖縄											非有害動物
451		ハチ	ヤノネツヤコバチ	<i>Coccobius fulvus</i>				沖縄											非有害動物
452		ハチ	オンシツツヤコバチ	<i>Encarsia formosa</i>				青森、千葉、京都											非有害動物
453		ハチ	シルベストリコバチ	<i>Encarsia smithi</i>															非有害動物
454	C分布拡大期?	ハチ	ワタムシヤドリコバチ	<i>Aphelinus mali</i>				北海道、青森											非有害動物
455		ハチ	ミカンキジラミメコバチ	<i>Tamarixia radiata</i>															非有害動物
456	B定着初期/限定分布	ハチ	デイゴヒメコバチ	<i>Quadrastichus erythrinae</i>			○												南西諸島に定着、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
457	C分布拡大期?	ハチ	シバンムシアリガタバチ	<i>Cephalonomia gallicola</i>				京都、鳥取											家屋害虫の天敵、自然生態系への影響小、非有害動物

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑						
458		ハチ	イラガセイボウ	<i>Chrysis shanghaiensis</i>				千葉、京都、鳥取										非有害動植物
459		ハチ	ツマアカベッコウ	<i>Tachypompilus analis</i>														非有害動植物
460	A未定着	ハチ	ラドゥメリス・タスマニエンシス	<i>Radumeris tasmaniensis</i>			○		○	○								
461	A未定着	ハチ	アクロミルメクス・オクトスピノース	<i>Acromyrmex octospinosus</i>			○		○	○								検疫有害動物(暫定:告示で記載)
462	B定着初期/限定分布	ハチ	アシナガキアリ	<i>Anoplolepis gracilipes</i>		IUCN												在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
463	A未定着	ハチ	ラシウス・ネグレクトゥス	<i>Lasius neglectus</i>			○		○	○								非有害動植物
464	C分布拡大期	ハチ	イエヒメアリ	<i>Monomorium pharaonis</i>			○	京都										検疫有害動物(暫定:告示で記載)
465	A未定着	ハチ	ミルミカ・ルブラ	<i>Myrmica rubra</i>			○		○	○								非有害動植物
466	A未定着	ハチ	ニランデリア・プベンス	<i>Nylanderia pubens</i>			○		○	○								検疫有害動物(暫定:告示で記載)
467	C分布拡大期	ハチ	ヒゲナガアメイロアリ	<i>Paratrechina longicornis</i>			○	鹿児島										検疫有害動物(暫定:告示で記載)
468	A未定着	ハチ	ソレノプシス・パプアナ	<i>Solenopsis papuana</i>			○		○	○								検疫有害動物(暫定:告示で記載)
469	A未定着	ハチ	クロヒアリ	<i>Solenopsis richteri</i>			○		○	○								検疫有害動物(暫定:告示で記載)
470	C分布拡大期	ハチ	アワテコヌカアリ	<i>Tapinoma melanocephalum</i>			○	鹿児島										検疫有害動物(暫定:告示で記載)
471	B定着初期/限定分布	ハチ	ツヤオオズアリ	<i>Pheidole megacephala</i>		IUCN	○											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
472		ハチ	セナガアナバチの一種	<i>Ampulex amoena</i>														
473	B定着初期/限定分布	ハチ	オキナワアナバチ	<i>Prionyx viduatus</i>														
474	C分布拡大期?	ハチ	アメリカシガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>				千葉、滋賀、鳥取										
475	A未定着	ハチ	ヴェスパ・ヴェルティナ・ニグリトラクス	<i>Vespa velutina nigrithorax</i>			○		○	○								
476	A未定着	ハチ	ヴェスプーラ・ゲルマニカ	<i>Vespula germanica</i>			○		○	○								
477	A未定着	ハチ	ヴェスプーラ・ペンシルバニカ	<i>Vespula pensylvanica</i>			○		○	○								
478	B定着初期/限定分布	ハチ	ムラカミツツハナバチ	<i>Osmia submicans</i>														中国地方に定着
479	A未定着	ハチ	オオミツバチ	<i>Apis dorsata</i>					○	○								国内で確認例あり
480	Dまん延期	ハチ	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>				群馬、千葉、水戸、山梨、長野、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、徳島、高松、香川、岡山、広島、山口、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿児島、沖縄										
481	B定着初期/限定分布	ハチ	ソノラクマバチ	<i>Xylocopa sonorina</i>														火山列島硫黄島に定着
482	B定着初期/限定分布	ハチ	タイワンタケクマバチ	<i>Xylocopa tranquebarorum</i>				愛知			○						○	東海地方に定着、寄生性ダニの宿主

侵略的外来種リスト検討対象種(陸生節足動物)(検討作業中)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの、掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

国外外来種(評価対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	A未定着	クモ	アトラクス属	<i>Atrax</i> spp.	特定				○										
2	A未定着	クモ	ハドロニク属	<i>Hadronyche</i> spp.	特定				○										
3	A未定着	クモ	イトグモ属の一種	<i>Loxosceles gaucho</i>	特定				○	○									
4	A未定着	クモ	イトグモ属の一種	<i>Loxosceles laeta</i>	特定				○	○									
5	A未定着	クモ	ドクイトグモ	<i>Loxosceles reclusa</i>	特定				○	○									
6	C分布拡大期	クモ	ハイロゴケグモ	<i>Latrodectus geometricus</i>	特定			兵庫・宮崎・沖縄											
7	C分布拡大期	クモ	セアカゴケグモ	<i>Latrodectus hasseltii</i>	特定	日本							○						
8	B定着初期/限定分布	クモ	クロゴケグモ	<i>Latrodectus mactans</i>	特定				○	○									
9	A未定着	クモ	ジュウサンボシゴケグモ	<i>Latrodectus tredecimguttatus</i>	特定				○	○									
10	A未定着	サソリ	キョクトウサソリ科	Buthidae Gen. spp.	特定				○										
11	C分布拡大期	ヤケヤスデ	ヤンバルトサカヤスデ	<i>Chamberlinius hualienensis</i>				沖縄								○		○	大量発生し不快害虫となる他、農業被害や毒を持つことの影響が大きい。 知見の集積が必要

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
12	C分布拡大期	ダニ	シクラメンホコリダニ	<i>Phytonemus pallidus</i>														○	農業害虫、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
13	C分布拡大期	ダニ	オンシツヒメハダニ	<i>Brevipalpus californicus</i>												○		○	農業害虫、ラン類に寄生、温室のみで定着、 自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定・告示で記
14	C分布拡大期	ダニ	サボテンヒメハダニ	<i>Brevipalpus russulus</i>												○		○	サボテン等に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
15	E小笠原・南西諸島	ダニ	バイナツプルヒメハダニ	<i>Dolichotetranychus floridanus</i>												○		○	バイナツプルに寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
16	A未定着	ダニ		<i>Raoiella indica</i>			○		○	○								○	ヤシ類に寄生、検疫有害動物(暫定・告示で記載)
17	B定着初期/限定分布	ダニ	ランヒメハダニ	<i>Tenuipalpus pacificus</i>				千葉								○		○	洋ランに寄生、自然生態系への影響小、 非検疫有害動物(今回追加予定)
18	C分布拡大期	ダニ	タイリクヒタハダニ	<i>Aponychus firmianae</i>														○	アオギリに寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
19	C分布拡大期	ダニ	モクセイマルハダニ	<i>Panonychus osmanthi</i>				千葉								○		○	モクセイ科に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
20	C分布拡大期	ダニ	ルイスアケハダニ	<i>Eotetranychus lewisi</i>												○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
21	E小笠原・南西諸島	ダニ	トウヨウハダニ	<i>Eutetranychus africanus</i>												○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
22	E小笠原・南西諸島	ダニ	サトウキビメハダニ	<i>Oligonychus orthius</i>												○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
23	E小笠原・南西諸島	ダニ	マンゴーツメハダニ	<i>Oligonychus coffeae</i>														○	マンゴー等に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
25	E小笠原・南西諸島	ダニ	ナンセイハダニ	<i>Tetranychus neocaledonicus</i>												○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
24	C分布拡大期	ダニ	ミツユビナミハダニ	<i>Tetranychus evansi</i>														○	ナス科植物に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
26	C分布拡大期	ダニ	コノテフシダニ	<i>Trisetacus thujivagrans</i>												○		○	コノテガシワに寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
27	C分布拡大期	ダニ	カキサビダニ	<i>Aceria diospyri</i>														○	カキに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
28	C分布拡大期	ダニ	イチジクモンサビダニ	<i>Aceria ficus</i>				千葉								○		○	イチジクに寄生、自然生態系への影響小、 レイシに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
29	E小笠原・南西諸島	ダニ	レイシフシダニ	<i>Aceria litchii</i>												○		○	レイシに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
30	C分布拡大期	ダニ	チュウリップサビダニ	<i>Aceria tulipae</i>														○	農業害虫、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
31	C分布拡大期	ダニ	カーネーションサビダニ	<i>Aceria paradianthi</i>												○		○	カーネーションに寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
32	C分布拡大期	ダニ	モモサビダニ	<i>Aculus fockeui</i>												○		○	モモ等に寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
33	C分布拡大期	ダニ	リンゴサビダニ	<i>Aculus schlechtendali</i>												○		○	リンゴ等に寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
34	C分布拡大期	ダニ	トマトサビダニ	<i>Aculops lycopersici</i>				千葉										○	トマト等に寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
35	E小笠原・南西諸島	ダニ	マンゴーサビダニ	<i>Cisaberoptus kenya</i>												○		○	マンゴーに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定・告示で記載)
36	E小笠原・南西諸島	ダニ	マンゴーケブトサビダニ	<i>Spinacus pagonis</i>														○	検疫有害動物(暫定・告示で記載)
37	B定着初期/限定分布	ダニ	ニッポンサラセニアヒゲダニ	<i>Sarraceniopus nipponensis</i>														○	温室内のサラセニアに依存、自然生態系への影響はなし
38	B定着初期/限定分布	ダニ	ヒューズサラセニアヒゲダニ	<i>Sarraceniopus hughesi</i>														○	温室内のサラセニアに依存、自然生態系への影響はなし
39	A未定着	クモ	イノシシグモ	<i>Dysdera crocata</i>			○		○	○			○						
40	C分布拡大期	クモ	オダカコウレイグモ	<i>Crossopriza lyoni</i>				熊本										○	
41	C分布拡大期	クモ	クロガケジグモ	<i>Badumna insignis</i>				京都・兵庫・鳥取・熊本										○	
42	A未定着	クモ		<i>Linyphia triangularis</i>			○		○	○									
43	C分布拡大期	クモ	マダラヒメグモ	<i>Steatoda triangulosa</i>				熊本										○	
44	Dまん延期	等脚	ナガワラジムシ	<i>Haplophthalmus danicus</i>				千葉・鳥取										○	

45	Dまん延期	等脚	ウラジムシ	<i>Porcellio scaber</i>				○											○	セントヘレナでの生態系影響
46	C分布拡大期	等脚	クマウラジムシ	<i>Porcellio laevis</i>															○	
47	Dまん延期	等脚	オビウラジムシ	<i>Porcellio dilatatus</i>					千葉										○	
48	Dまん延期	等脚	ホソウラジムシ	<i>Porcellionides prionosus</i>					千葉・鳥取										○	
49	B定着初期/限定分布	等脚	ハナダカダンゴムシ	<i>Armadillidium nasatum</i>															○	検疫有害動物
50	Dまん延期	等脚	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>					千葉・鳥取										○	非検疫有害動物
51	E小笠原・南西諸島	ミナミヤスデ	ミナミヤスデ	<i>Trigoniulus lumbricinus</i>															○	
52	A未定着	ヤスデ		<i>Cylindroiulus latestriatus</i>				○		○	○									
53	A未定着	ムカデ		<i>Scolopendra morsitans</i>				○		○	○									

国内由来の外來種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					外來法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
1	B定着初期/限定分布	サソリモドキ	アマミサソリモドキ	<i>Typopeltis stimpsonii</i>															八丈島等に定着
2	E小笠原・南西諸島	ヤスデ	エソフジヤスデ	<i>Trichopachyiulus niponicus</i>															沖縄島に移入

侵略的外来種リスト(仮称) 動物の検討対象種リスト(その他無脊椎動物) (検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
1	A未定着	カブトクラゲ	ムネミオプシス・レイディ	<i>Mnemiopsis leidyi</i>	要注意		○		○	○							○	動物プランクトンや小魚の捕食
2	B定着初期/限定分布	三岐腸	ニューギニアヤリガタクズムシ	<i>Platydemus manokwari</i>	特定	IUCN		沖縄									○	
3	C分布拡大期	盤足	スクミリンゴガイ	<i>Pomacea canaliculata</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、千葉、愛知、滋賀、京都、兵庫、鳥取、徳島、熊本、鹿児島			○						○	広東住血吸虫の中間宿主となる可能性
4		盤足	ラブラタリンゴガイ	<i>Pomacea insularum</i>			○			○							○	広東住血吸虫の中間宿主となる可能性
5	B定着初期/限定分布	新腹足	カラムシロ	<i>Nassarius sinarus</i>	要注意			京都									○	有明海、瀬戸内海に定着
6	B定着初期/限定分布	柄眼	アフリカマイマイ	<i>Achatina fulica</i>	要注意	日本・IUCN	○	鹿児島、沖縄									○	
7	B定着初期/限定分布	柄眼	ヤマヒタチオビ	<i>Euglandina rosea</i>	特定	日本・IUCN	○										○	広東住血吸虫の中間宿主となる可能性
8	Dまん延期	イガイ	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、徳島、愛媛									○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
9	C分布拡大期	イガイ	ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>	要注意		○	千葉、京都、兵庫、徳島									○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
11	C分布拡大期	イガイ	コウロンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>	要注意	日本											○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
12	C分布拡大期	イガイ	カワヒバリガイ	<i>Limnoperna fortunei</i>	特定	日本	○	北海道、千葉、京都、兵庫									○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
13	A未定着	マルスダレガイ	カワボトギスガイ	<i>Dreissena polymorpha</i>	特定		○		○	○							○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
14	A未定着	マルスダレガイ	クワッガイ	<i>Dreissena bugensis</i>	特定		○		○	○							○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
15	C分布拡大期	マルスダレガイ	イガイマダシ	<i>Mytilopsis sallei</i>	要注意			北海道、千葉、京都									○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
16	C分布拡大期	マルスダレガイ	タイワンシジミ	<i>Corbicula fluminea</i>	要注意		○	千葉、京都、兵庫、徳島、愛媛							○	○	○	カナツケシジミf. insularisとされるものを含む
17	B定着初期/限定分布	マルスダレガイ	シナハマグリ	<i>Meretrix petechialis</i>	要注意	日本		千葉、京都、愛媛			○						○	知見の集積が必要
18	C分布拡大期	ケヤリムシ	カニヤドリカンザシ	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>	要注意			京都、鳥取			○						○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
19	C分布拡大期	ケヤリムシ	カサネカイザシ	<i>Hydroides elegans</i>	要注意	日本		京都、兵庫、愛媛			○						○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
20	C分布拡大期	無柄	キタアメリカフジツボ	<i>Balanus glandula</i>				北海道			○						○	知見の集積が必要
21	Dまん延期	無柄	タデジマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>	要注意			千葉、愛知、京都、愛媛							○		○	知見の集積が必要
22	C分布拡大期	無柄	アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>				千葉、愛知、京都、兵庫			○						○	知見の集積が必要
23	C分布拡大期	無柄	ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>				千葉、愛知、京都、兵庫			○						○	知見の集積が必要
24	A未定着	十脚	アスタクス属	<i>Astacus</i> spp.	特定				○									
25	Dまん延期	十脚	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	要注意	日本	○	北海道、青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取									○	
26	B定着初期/限定分布	十脚	ウチダザリガニ(タンカイザリガニ)	<i>Pacifastacus leniusculus</i>	特定	日本	○	北海道、青森、京都			○							在来種が抵抗性のないザリガニカビ病を媒介する可能性
27	A未定着	十脚	ラスティックレイフィッシュ	<i>Orconectes rusticus</i>	特定		○		○									
28	A未定着	十脚	ケラクス属	<i>Cherax</i> sp.	要注意				○	○							○	
29	C分布拡大期	十脚	チチュウカイミドリガニ	<i>Carcinus aestuarii</i>	要注意	日本		千葉、愛知、京都、兵庫、徳島			○		○				○	知見の集積が必要
30	A未定着	十脚	ヨーロッパミドリガニ	<i>Carcinus maenas</i>	要注意	IUCN	○		○	○	○				○		○	
31	A未定着	十脚	外国産モクスガニ属	<i>Eriocheir</i> spp.	特定	IUCN	○	京都	○			○					○	
32	B定着初期/限定分布	マメボヤ	ヨーロッパバロバヤ	<i>Ascidiaella aspersa</i>													○	

国外外来種(その他の検討対象種)

2013.2.21版

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食					
33	C分布拡大期	淡水水母	マミズクラゲ	<i>Craspedacusta sowerbyi</i>				青森、鳥取									○	
34		三岐腸	トウナンアジアウズムシ	<i>Dugesia austroasiatica</i>				京都									○	
35		三岐腸	アメリカナミウスムシ	<i>Girardinia tigrina</i>				京都									○	
36		三岐腸	オオミスジコウガイビル	<i>Bipalium nobile</i>													○	
37		三岐腸	ワタリコウガイビル	<i>Bipalium kewense</i>													○	
38		単後吸盤	ダクチロキルス科の一種	<i>Actinocleidus fusiformis</i>				京都										
39		単後吸盤	ダクチロキルス科の一種	<i>Cichlidogyrus scleous</i>														
40		単後吸盤	ダクチロキルス科の一種	<i>Haploclleidus furcatus</i>				京都										
41		単後吸盤	ダクチロキルス科の一種	<i>Onchocleidus ferox</i>				京都										
42		単後吸盤	ダクチロキルス科の一種	<i>Onchocleidus helicus</i>				京都										
43		ジョウクツキョウチョウ	ナマズ腹口吸虫	<i>Parabucephalopsis parasiluri</i>				京都										
44		ジョウクツキョウチョウ	尾崎腹口吸虫	<i>Prosorhynchoides ozaki</i>				京都										
45		回虫	アニサキス科の一種	<i>Raphidascaris acus</i>				京都										
46		旋尾線虫	ピンギス科の一種	<i>Pingis sinensis</i>				京都										
47		ハシナチュウ	ジャガイモシストセンチュウ	<i>Globodera rostochiensis</i>													○	
48		ハシナチュウ	タバコシストセンチュウ	<i>Globodera tabacum</i>													○	
49		ハシナチュウ	マツノザイセンチュウ	<i>Bursaphelenchus xylophilus</i>			○	千葉、京都、鳥取									○	
50		盤足	カワナ属の1種	<i>Semisulcospira</i> sp. cf. <i>forticosta</i>				千葉									○	
51	A未定着	盤足	ネコゼフネガイ	<i>Crepidula fornicata</i>			○		○	○	○						○	
52	C分布拡大期	盤足	シマメノウフネガイ	<i>Crepidula onyx</i>				北海道、千葉、京都、兵庫、愛媛			○				○		○	
53	A未定着	盤足	ヨーロッパタマキビ	<i>Littorina littorea</i>			○		○		○						○	
54	C分布拡大期	盤足	コモチカワツボ	<i>Potamopyrgus antipodarum</i>			○	北海道、青森、滋賀、京都、兵庫			○						○	
55		盤足	ドライミズゴマツボ	<i>Stenothrya</i> sp.							○		○				○	
56	A未定着	盤足	イリアネツ・オブソレタ	<i>Ilyanassa obsoleta</i>			○						○				○	
57	A未定着	盤足	カキナカセ	<i>Urosalpinx cinerea</i>			○						○			○	○	
58	A未定着	盤足	ポーネア・ビスチュラリス	<i>Boonea bisturalis</i>			○						○				○	
59	B定着初期/限定分布	裸鰓	ミノウミウシの1種	<i>Cuthona perca</i>													○	

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食					
60		基眼	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>				北海道、青森、千葉、滋賀、京都、鳥取、徳島、鹿児島									○	
61		基眼	コシダカヒメモノアラガイ	<i>Galba truncatula</i>				北海道、千葉、京都、鳥取									○	
62		基眼	ハブタエモノアラガイ	<i>Pseudosuccinea columella</i>				北海道、千葉、京都、鳥取									○	
63		基眼	ナガヒメモノアラガイ	<i>Austropeplea</i> sp.													○	
64		基眼	モノアラガイの1種	<i>Lymnaea</i> sp.				千葉									○	
65		柄眼	オカモノアラガイの1種	<i>Succineidae</i> gen. et sp.													○	
66		柄眼	チャーリーサナギモドキ	<i>Pupoides albilabris</i>													○	
67		柄眼	メリーランドスナガイ	<i>Gastrocopta procera</i>													○	
68		柄眼	ナタネガイ類の1種	"Punctum" sp.													○	
69		柄眼	キバサナギガイ属の1種	<i>Vertigo</i> sp.													○	
70		柄眼	ツヤミジンマイマイ(ウツクシミジンマイマイ)	<i>Vallonia pulchella</i>				千葉									○	
71		柄眼	オカクチキレガイ	<i>Subulina octona</i>				鹿児島									○	
72		柄眼	トクサオカチョウジガイ	<i>Paropeas achatinaceum</i>				北海道、千葉、京都、鹿児島									○	
73		柄眼	オオオカチョウジガイ	<i>Lamellaxis gracilis</i>				鹿児島									○	
74		柄眼	オオクビキレガイ	<i>Rumina decorata</i>				京都、兵庫、熊本									○	
75		柄眼	コハクガイ	<i>Zonitoides arboreus</i>				北海道、千葉、京都、鳥取、熊本、鹿児島									○	
76		柄眼	ヒメコハクガイ	<i>Hawaia minuscula</i>				千葉、熊本、鹿児島									○	
77		柄眼	ウスグチベッコウ	<i>Oxychilus cellaria</i>				北海道									○	
78		柄眼	ノハラシノシタ	<i>Helicodiscus inermis</i>				千葉									○	
79		柄眼	モリシノシタ	<i>Helicodiscus</i> sp.													○	
80		柄眼	ヒナノシノシタ	<i>Helicodiscus</i> sp.													○	
81		柄眼	コウラナメクジ	<i>Limax flavus</i>				北海道、千葉、京都、鳥取、鹿児島									○	
82		柄眼	マダラコウラナメクジ	<i>Limax maximus</i>									○		○		○	農業・園芸被害の可能性
83		柄眼	ノハラナメクジ	<i>Deroeras laeve</i>				北海道、千葉、鹿児島、沖縄									○	
84		柄眼	チャコウラナメクジ	<i>Lehmannia valentiana</i>				北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、徳島、熊本、鹿児島、沖縄									○	
85		柄眼	ニヨリチャコウラナメクジ	<i>Lehmannia nyctelia</i>													○	
86		柄眼	チャコウラナメクジの1種	<i>Lehmannia</i> sp.				兵庫									○	
87		柄眼	アシヒダナメクジ	<i>Eleutherocaulis alte</i>				鹿児島									○	
88		柄眼	ヒラコウラベッコウガイ	<i>Parmarion martensi</i>				沖縄									○	
89	B定着初期/限定分布	柄眼	ヒメリンゴマイマイ	<i>Helix asperata</i>		○									○	○	○	農業被害の可能性、疫病菌のベクターの可能性
90	A未定着	ウグイスガイ	ヨーロッパヒラガキ	<i>Ostrea edulis</i>		○			○	○	○					○		
91		イシガイ	ヒレイケチョウガイ	<i>Hyriopsis cumingii</i>				滋賀									○	
92		マルスタレガイ	シジミ類	<i>Corbicula</i> spp.				北海道、青森、千葉、滋賀									○	
93	A未定着	マルスタレガイ	ゲツマ・ゲツマ	<i>Gemma gemma</i>		○			○									
94	B定着初期/限定分布	マルスタレガイ	ホンビノスガイ	<i>Mercenaria mercenaria</i>				北海道、千葉、京都			○					○	○	
95	C分布拡大期	マルスタレガイ	ウスカラシオツガイ	<i>Petricola</i> sp. cf. <i>lithophaga</i>				千葉、京都									○	
96	B定着初期/限定分布	マルスタレガイ	ウスカラシオツガイ	<i>Petricola</i> sp. cf. <i>lithophaga</i>													○	
97	A未定着	サシバコガイ	ゴカイ科の1種	<i>Potamocorbula</i> sp.													○	
98	B定着初期/限定分布	ケヤリムシ	ナデシコカンザシ	<i>Alitta virens</i>					○								○	
99		ツリミズ	ヤマトジュスイミズ	<i>Hydroides dianthus</i>							○				○		○	
100		ツリミズ	ヤマトジュスイミズ	<i>Drawida japonica</i>													○	
101		ツリミズ	ヒモミズ科の1種	<i>Pontoscolex corethrurus</i>													○	
102		ツリミズ	カシヨクツリミズ	<i>Aporrectodea caliginosa</i>													○	
103		ツリミズ	バライロツリミズ	<i>Aporrectodea rosea</i>													○	
104		ツリミズ	クロイロツリミズ属の1種	<i>Aporrectodea trapezoides</i>													○	
105		ツリミズ	クロイロツリミズ属の1種	<i>Aporrectodea tuberculata</i>													○	
106		ツリミズ	キタフクロナシツリミズ	<i>Bimastos parvus</i>													○	
107		ツリミズ	ムラサキツリミズ	<i>Dendrobaena octaedra</i>			○										○	
108		ツリミズ	フクロナシツリミズ属の1種	<i>Dendrodrilus rubidus rubidus</i>			○										○	
109		ツリミズ	フクロナシツリミズ属の1種	<i>Dendrodrilus rubidus tenuis</i>			○										○	
110		ツリミズ	シマミズ属の1種	<i>Eisenia andrei</i>													○	
111		ツリミズ	シマミズ	<i>Eisenia fetida</i>													○	
112		ツリミズ	サクナミズ	<i>Eisenia japonica</i>													○	
113		ツリミズ	カイヨウミズ	<i>Ocnodrilus occidentalis</i>													○	
114		ツリミズ	ホタルミズ	<i>Microscolex phosphoreus</i>													○	
115		ツリミズ	イソミズ	<i>Pontodrilus litoralis</i>													○	
116		ツリミズ	ハラメノウミズ	<i>Perionyx excavatus</i>													○	
117		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas corticis</i>													○	
118		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas glabrus</i>													○	
119		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas gracilis</i>													○	
120		ツリミズ	クソミズ	<i>Amyntas hupeiensis</i>													○	
121		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas minimus</i>													○	
122		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas morrisi</i>													○	
123		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas papulosus</i>													○	
124		ツリミズ	アズマフトミズ属の1種	<i>Amyntas robustus</i>													○	
125		ツリミズ	フトミズ科の1種	<i>Duplodocodrilus schmardae macrochaeta</i>													○	
126		ツリミズ	フトミズ科の1種	<i>Duplodocodrilus schmardae schmardae</i>													○	
127		ツリミズ	フクロフトミズ属の1種	<i>Metaphire californica</i>													○	
128		ツリミズ	フクロフトミズ属の1種	<i>Metaphire peguana</i>													○	
129		ツリミズ	アオキミズ	<i>Metaphire soulensis</i>													○	
130		ツリミズ	コガタフトミズ	<i>Pithemera bicincta</i>													○	

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食					
130		ナガミミズ	ネッタイトミミズ属の一種	<i>Polypheretima elongata</i>													○	
131		ヒルミミズ	ヤドリミミズ	<i>Cambarincola okadai</i>													○	
132		ヒルミミズ	サソドリルス属の一種	<i>Sathodrilus attenuatus</i>													○	
133		ヒルミミズ	キシロ/ギトン属の一種	<i>Xironogiton victoriensis</i>													○	
134		ヒルミミズ	ホルドリルス属の一種	<i>Holtodrilus truncatus</i>													○	
135	A未定着	無甲	アルテミア・フランキスカナ	<i>Artemia franciscana</i>		○			○									GISDに詳細記載なし
136	A未定着	ミジンコ	ダフニア・ルムホルツィ	<i>Daphnia lumholtzi</i>		○			○									
137	A未定着	ミジンコ	ビトレフェス・ロンギマヌス	<i>Bythotrephes longimanus</i>		○			○	○								
138	A未定着	ミジンコ	ケルゴバギス・ベンゴイ	<i>Cercopagis pengoi</i>		○			○									
139		背甲	アメリカカブトエビ	<i>Triops longicaudatus</i>				京都、鳥取			○		○					
140		背甲	アジアカブトエビ	<i>Triops granarius</i>				京都、鳥取			○		○					
141		背甲	ヨーロッパカブトエビ	<i>Triops cancriformis</i>							○							
142		キクロブス	ヒメイカリムシ	<i>Lamproglana chinensis</i>														
143	A未定着	無柄	クタマルス・プロテウス	<i>Chthamalus proteus</i>		○			○		○							
144	B定着初期/限定分布	無柄	ズーシャンフジツボ	<i>Amphibalanus zhujangensis</i>							○							
145	B定着初期/限定分布	無柄	アカシマフジツボ	<i>Amphibalanus venustus</i>														
146	A未定着	無柄	オーストロバラヌス属の1種	<i>Austrobalanus imperator</i>														
147	A未定着	無柄	オーストロメガバラヌス属の1種	<i>Austromegabalanus nigrescens</i>														
148	A未定着	無柄	エルミヌス・モデストゥス	<i>Elminus modestus</i>		○			○	○								
149	A未定着	無柄	ヒラフジツボ属の1種	<i>Tetracitella purpurascens</i>														
150	B定着初期/限定分布	無柄	ココボーマフジツボ	<i>Megabalanus coccopoma</i>														
151		ボドコーバ	ウンキ/キテレ・オッキデンタリス	<i>Uncinocythere occidentalis</i>														
152	B定着初期/限定分布	等脚	ツノオウミセミ	<i>Paracerceis sculpta</i>														
153	A未定着	等脚	スフェロマ・クワイアナム	<i>Sphaeroma quoianum</i>		○			○						○			構造物に穿孔することで、物理的に破壊する
154		端脚	フロリダタミスヨコエビ	<i>Crangonyx floridanus</i>				千葉、京都										
155	A未定着	十脚	オルコネクテス・ビリリス	<i>Oroconectes virilis</i>		○			○		○		○					
156	A未定着?	十脚	ミスデリークレイフィッシュ	<i>Procambarus fallax</i>					○		○		○					
157	C分布拡大期	十脚	イッカククモガニ	<i>Pyromaia tuberculata</i>				千葉、京都、愛媛										
158	A未定着	十脚	カリフディス・ヘレルイ	<i>Charybdis helleri</i>		○					○							
159	B定着初期/限定分布	十脚	ミナトオウギガニ	<i>Rhithropanopeus harrisi</i>		○					○							
160		十脚	カワリヌマエビ属の1種	<i>Neocaridina</i> spp.				北海道、京都、兵庫										
161		十脚	テナガエビ亜科の1種	<i>Palaemonetes sinensis</i>														
162		掩喉	オオマリコケムシ	<i>Pectinatella magnifica</i>				青森、滋賀、京都										
163	B定着初期/限定分布	唇口	フサコケムシ科の一種	<i>Bugula stolonifera</i>													○	
164	B定着初期/限定分布	マボヤ	マンハッタンボヤ	<i>Molgula manhattensis</i>				京都									○	
165	B定着初期/限定分布	マボヤ	クロマメイタボヤ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>				京都									○	

国内由来の外来種(評価対象種)

2013.8.8版

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用		備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食					
1		吸腔	サキグロタマツメタ	<i>Euspira fortunei</i>				北海道、千葉、愛媛、京都					○					

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

2013.8.8版

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用		備考
					外来法	W100	GISD	各県	生物	導入	競合	交雑	捕食					
2		マルスダレガイ	マシジミ	<i>Corbicula laena</i>				鹿児島									○	鹿児島に定着
3		マルスダレガイ	セタシジミ	<i>Corbicula sandai</i>				鹿児島									○	奄美大島に定着